



CONTENTS

基本理念・3つのポリシー	04
4つの強み	
独自の教育プログラム	06
豊富な学生支援	10
高い研究力	12
就職に強い	14
5つの課程・専攻	
機械工学	20
電気·電子情報工学	24
情報·知能工学	28
応用化学·生命工学	32
建築・都市システム学	36
総合教育院	40
附属図書館・TUTグロ−バルハウス	41
CAMPUS LIFE	
年間行事	42
各課程の授業時間割	43
サークル活動	44
TUT Q&A	46
施設紹介	48
学生支援·入試情報	
学生支援	50
入試情報	52

MESSAGE 学長挨拶



豊橋技術科学大学は、技術を支える科学の探究に よって新たな技術を開発する学問、技術科学の教育、 研究を使命としています。センサ・デバイス・半導体開 発は世界から特に注目されています。本学は、そのセン サ・デバイス・半導体、ロボット、AIの研究が活発です。 弱いロボット、生活支援・農業ロボット、Alを用いた医 療診断や建物被害診断ロボットなどのロボット研究 や、ワイヤレス給電、スーパーコンピューター富岳を用 の研究も盛んです。

このように本学は技術科学に強く、それに加え、変 革の時代において社会、地域、産業界、学生の要求 をタイムリーに捉え、人や社会に真に役立つ技術をダ

イナミックに展開すべく日々精進しております。それが 本学の基本精神であり、プライドでもあります。本学の 特色あるセンサ、AI、ロボットなどからなるCPS (サイ バーフィジカルシステム)の研究、及びSDGsの実現 のためカーボンニュートラルを考慮し、様々な研究分 野で産業界と連携し、実装化、応用研究で、世界で トップクラスの工科系大学を目指しています。

アクセス情報

Open Campus

学生のみなさん、技術科学を究め、技術科学を創る とともに豊かな人間力を磨き、大学生活を大いにエン ジョイしてください。そして将来、豊橋から世界に羽ばた いてください。地域に愛され、世界に発信し、羽ばたく大 学、そんな豊橋技術科学大学をみんなで築きましょう。

豊橋技術科学大学長 寺嶋 一考

ムービー公開中!



技術を究め、技術を創る。 / 基本理念・3つのポリシー

基本理念

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学の探究によって新たな技術を開発する学問、技術科学の教育・研究を使命とします。

この使命のもと、主に高等専門学校卒業生及び高等学校卒業生等を入学者として受け入れ、大学院に重点を置き、実践的、創造的かつ指導的技術者・研究者を育成するとともに、次代を切り拓く技術科学の研究を行います。さらに、社会的多様性を尊重し、地域社会との連携を強化します。これらを通じて、世界に開かれたトップクラスの工科系大学を目指します。

アドミッション・ポリシー(工学部入学者受入方針)

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学を探究し、より高度な技術を開拓する学問としての"技術科学"の教育・研究を使命としています。この使命のもと、本学では学部・大学院一貫教育に重点を置いた特色ある技術科学教育を通じて、豊かな人間性と自然と共生する心を持ち、グローバルに活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者を育成します。このため、本学では次のような人物を広く求めます。

- 11人と自然を愛し、地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人
- 2 技術や科学を探究する志を持ち、それらの学習に必要な基礎学力がある人
- 3 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

カリキュラム・ポリシー(工学部教育課程の編成・実施方針)

豊橋技術科学大学工学部のディプロマ・ポリシーに基づき、必要とする授業科目(講義科目のほか、演習、実験、実習、卒業研究及び実務訓練)を「らせん型教育」により全課程で開設しています。修得すべき授業科目を通じて、現象の本質を理解するために必要な学力、自主的かつ柔軟性のある思考力、創造性を養う教育を行うとともに、現実的な課題に即した実践的な技術感覚を養うための体系的な教育課程を次の方針に基づき編成しています。

- 学際的分野、新たな分野に対応でき、また、学生が選択の自由度を持つコース制度を展開しています。
- 2 一般基礎科目として、学部1年次入学者には「技術科学基礎科目」、「人文・社会科学基礎科目」、「人文・社会科学科目」、「外国語科目」、「学術素養科目」、「学力補強科目」を、学部3年次編入学者には「人文・社会科学科目」、「外国語科目」、「学術素養科目」、「学術素養科目」、「学力補強科目」を設置しています。特に高等専門学校等からの編入学学生を受け入れる学部3年次からは、博士前期課程までの4年間の一貫教育を意識して、人文・社会科学、自然科学、IT、環境・生命、技術者倫理及びMOT等の多様な分野で基礎的知識を身につけながらも、大学院教育に連続的に対応可能な教育を実践しています。
- ③ 専門教育として、専門基礎科目を「専門I(学部第1・2年次)」に、大学院教育と連携させるための専門科目を「専門II(学部第3・4年次)」に設置しています。
- 学部第3年次編入学者(主に高等専門学校卒業生)との円滑な合流を図るための学部1年次入学生に対する教育を充実させています。■ 工学、語学等の能力・知識に応じたクラスを編成しています。
- ●学部2年次の後期に高等専門学校の卒業研究に相当し、創造的研究を実践する科目(プロジェクト研究)を設置しています。
- 5 実社会での技術者・研究者の問題への取り組み方を体験させ、実務におけるプロフェッショナル感覚を養い、多様な文化・価値観の中での課題解決力を養成するため、企業や学外機関をパートナーとして学外履修を行う、二者間協同教育プログラムである実務訓練(海外を含む)等を設置しています。
- ⑥ 授業科目のシラバスにおいて、その科目の目標と達成目標、ディプロマ・ポリシーに示す知識・能力とその科目の学習・教育到達目標との対応を明示します。そして各科目の達成目標の達成度に基づく公正で厳格、かつ客観的な成績評価を行い、ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評価します。

ディプロマ・ポリシー(工学部学位授与の方針)

豊橋技術科学大学は、基本理念・教育目標に定める人材を育成するために、機械工学、電気・電子情報工学、情報・知能工学、応用化学・生命工学及び建築・都市システム学の工学分野における専門教育と教養教育を履修し、次の1から4に示す知識と能力を身につけ、学則等に定める卒業、学位授与の要件を満たした学生に「学士(工学)」の学位を授与します。

- 地球的な視点から多面的に物事をとらえるグローバルな感性を持ち、人間と自然との共生について考える広い教養を身につけている。
- 2 自らの考えや論点を効果的に表現し、また他者の意見や情報を的確に理解して、多様な人々と協働して目標達成に寄与できる能力を身につけている。
- 自然科学及び技術科学分野の専門技術に関する知識を修得し、それらを統合的に活用して課題を理解・解決できる実践的・創造的能力を身につけている。



豊橋技術科学大学の4つの強み

1 独自の教育プログラム

基礎・専門を繰り返すらせん型教育と多彩な国際交流体験によって、 グローバルに活躍できる創造的技術者を育てます。

○ 豊富な学生支援

万全のサポート体制により、 学生時代だからこその経験、研究・サークル活動に120%打ち込めます。

↑ ② 高い研究力

実践的、創造的かつ指導的技術者・研究者を育成するとともに、 次代を切り拓く技術科学の研究を行っています。

↑ / 就職に強い

実践的な技術者教育、次世代リーダーの育成、世界レベルの高い技術力が 産業界に認められ、業界研究セミナー及び学内企業説明会には、それぞれ 約200社の優良企業が集結します。

■ 豊橋技術科学大学DATA

2021.5.1現在

- □ 開 学:昭和51(1976)年10月1日
- □ 学科数:5課程(工学部)、5専攻(博士前期)、5専攻(博士後期)
- □ 学生数:計2.027人(学部:1,176人、大学院:851人)
- □ 教職員:375人

敷地面積:約355,606㎡ 東京ドームの7.6倍

次代を拓く高度技術者を育成します!

独自の教育プログラム

学部から大学院までの

貫教育

- ・大学院への進学率は約8割
- ・大学院博士前期課程の定員を多く設定



らせん型教育

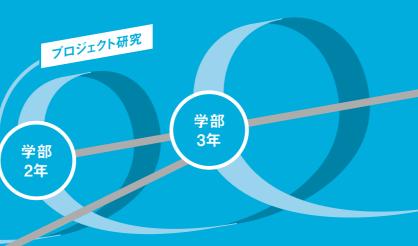
■学部1年次入学

教養教育に加え、高等専門学校と同じ レベルの基礎・専門と応用を学びます。 基礎・専門とその上に立つ技術訓練を 交互に進めることで、確かな知識と 技術力を身につけます。

1年

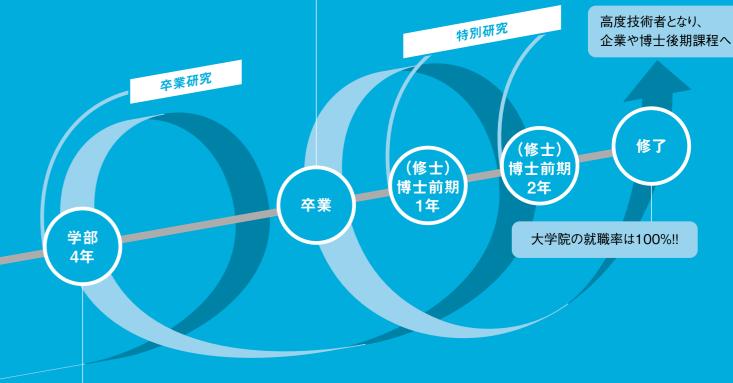
■学部3年次編入学

高等専門学校等では、大学教育と同じように 基礎・専門や応用を学び、卒業研究も経験していることから、 3年次以降、さらにレベルの高い基礎・専門を繰り返し学ぶことで、 技術のバックグラウンドをなす科学理論を身につけます。

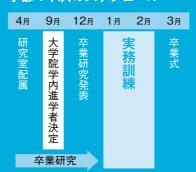


手厚い指導が受けられる 少人数教育

教授1人 あたりの 学生数



学部4年次のスケジュール



正課としての実務訓練(必修科目6単位)

- ●卒業研究発表後(学部4年12月)、
- 1月から実務訓練で企業内実習を行います。
- 希望者は海外で実務訓練を受けることもできます。
- 企業のプロジェクトに関わり、将来を見据えることができます。



豊橋技術科学大学へ進学しました。

高専出身の編入生や留学生など様々な人との交流も強みです。

壷田 半蔵 さん 電気・電子情報工学課程 学部3年 (宮崎県立高千穂高等学校)

本学の強みは、高い研究力の他に様々な人と交流ができることだと思います。学部3年次では高専 からの編入生が加わり、留学生も多いのでたくさんの人との交流の中で自分の価値観を広げること ができます。また、普通科出身でも学部2年次にあるプロジェクト研究を通して研究のプロセスを実践 的に学ぶことができ、その後の研究に活かすことができます。





大学院までの一貫教育で研究に没頭でき、非常に魅力的です。

嶌田 皓太 さん 情報·知能工学専攻 博士前期課程1年 (国際高等専門学校)

視覚認知情報学研究室に所属し、脳活動・眼球運動計測から視覚を支えている脳機能や仕組みの解明に取り 組んでいます。専門性の高い研究に没頭できる環境が、学部4年次から大学院博士前期課程を通して3年間用 意されており非常に魅力的です。また勉強面に限らず、サークル活動や海外研修、実務訓練などを通して自己の スキルアップを図る環境が整っているため、より専門知識の修得や実践的な経験を積むことができました。



独自の教育プログラム

国際教育プログラム

世界で活躍する技術者を目指します。



協定校は世界に30か国89大学

世界中の大学と協定を締結し、教育研究グローバルネットワークを形成しています。

● 交流協定校(2021年5月)

 アジア/49校
 ヨーロッパ/24校
 中南米/4校
 北米/9校

 アフリカ/1校
 中東/1校
 オセアニア/1校

■交換留学

本学と海外の大学との交流協定に基づき、1学期~2学期間協定校へ派遣します。本学の在籍期間中に協定校にて科目を履修して単位を取得します。留学を通して国際的視野・知見を持ったグローバル人材の育成を図ります。

■ダブルディグリー・プログラム

- ●シュトゥットガルト大学(ドイツ)(博士前期課程 機械工学専攻)
- 東フィンランド大学(フィンランド) (博士前期課程/博士後期課程 情報・知能工学専攻) 博士前期(後期)課程入学と同時に海外の大学の修士(博士)課程に入学し、両大学院の学位の取得を目指すプログラムです。
- ■近未来クロスリアリティ技術を牽引する光イメージング 情報学国際修士プログラム(IMLEX)

2年間(日本側2年半)の国際共同修士プログラムとして、本学と東フィンランド大学及びルーヴェン・カトリック大学(ベルギー)又はサンテティエンヌジャン・モネ大学(フランス)それぞれの修士学位の取得を目指します。(情報・知能工学専攻)

バイリンガル授業

国境や国籍を超えて技術者や研究 者と密に協働できるよう世界共通語 としての英語と、留学生には日本社会 で活躍するための日本語力が身につ くよう、授業は「英日バイリンガル形 式」で行います。

実務訓練(海外)

学部4年次の必修科目である「実務訓練」を海外で行うことができます。国際感覚、専門分野における広い視野、柔軟なコミュニケーション能力を養います。

■課題解決型 長期インターンシップ制度

博士前期課程への進学予定者は、実務訓練を6月上旬まで継続し、海外で長期の実務訓練を行うことができます。

短期海外研修

1週間~1か月の海外研修です。 協定校への訪問、歴史文化施設の視察 や訪問先大学の学生との交流等、多彩な 活動を体験できます。

海外インターンシップ

博士前期課程の主に夏期休業期間中に 海外でインターンシップを行う授業科目で、 単位認定されます。(修了要件には算入されません。)

多文化共生・グローバルキャンパス

世界中から学生が集まるキャンパスで切磋琢磨しながら、グローバル社会で求められる能力を伸ばします。

豊橋技術科学大学には世界28か国から全学生の約14%を占める277名の留学生が在籍しています(2021年5月)。協定校とのツイニング・プログラムやダブルディグリー・プログラムの実施など、アジアを中心に留学生を積極的に受け入れています。

日本人学生と留学生は、同じクラスで授業を受けたり、国際交流イベントに参加したり、同じキャンパスで学生生活を共にすることで、多様な国籍・文化・価値観が共生する場を創りあげています。









グローバル技術科学アーキテクト養成コース

グローバル技術科学アーキテクト養成コース(Global Technology Architects Course: GAC)は、グローバル社会で活躍する意欲を持つ日本人学生と留学生のための特別コースです。アーキテクト(Architect)は設計者・企画者・創造者を意味し、「グローバル技術科学アーキテクト」は、グローバル社会の発展に、技術科学の高度先端知識と実践的な創造性で貢献する上級技術者を表します。

GACの教育プログラムは、学部・大学院博士前期課程の一貫教育で、全課程・専攻に設置しています。実績ある「らせん型教育」に加えて、グローバル社会で求められる下記の能力を養うカリキュラムで構成されています。

- ○グローバル・コミュニケーション能力
- ○多様な価値観の中での課題解決能力
- ○世界に通用する人間力

コースの特色

TUTグローバルハウス

GAC学部生は、シェアハウス型宿舎「TUTグローバルハウス」に 入居し、仲間たちとの共同生活を通じて様々なスキルの獲得を図 ります。現在、日本、マレーシア、モンゴル、ベトナムをはじめとした 10か国の学生が寝食を共にしています。(詳しくはP.41)

生活・学習プログラム

TUTグローバルハウスのハウスマスターが主催する「生活・学習プログラム」は、GAC学生の学びと友情を深めるために実施されています。スポーツや文化交流会など、様々なアクティビティが年間を通して行われます。

実務訓練

グローバルセンスを養うため、母国以外(日本人学生:海外、留学生: 原則日本国内)の企業や研究機関で行います。(学部4年次)

TOEIC 730点

コース修了までに、日本人学生はTOEIC730点相当の英語力、留学生は日本語能力試験N1相当のスコア取得を目指します。

GACグローバル・リーダーズ演習

特別集中セミナーを受講し、グローバルリーダーとしての素地を身 につけます。(博士前期課程1年次)

コース修了生としての認定

一般コース生同様、学部卒業と大学院修了に必要な単位を履修することに加え、コース固有の教育プログラムを履修し、一定要件を満たすことで「グローバル技術科学アーキテクト」養成コースの修了生として認定します。





https://www.sgu.tut.ac.jp/



08

万全のサポート体制が整っています!

豊富な学生支援

優秀学生支援制度

学部1年次

○成績優秀な合格者に対し、本学独自の給付奨学金を支給

学部3年次

推薦入試で入学の場合

○高等専門学校での成績、人物が優秀な入学者(希望者) に対し、本学独自の給付奨学金を支給

入学後も頑張ればサポートが受けられます。

●入学後の成績によって経済的支援が受けられます。

Topics

規則的な生活をサポート! めざましごはん



学食では昼食、夕食だけでなく「200円」(授業期間中)で朝食を 提供。栄養バランスのよい食事で、規則的な生活習慣をサポート しています。

苦手な英語を克服しよう! 英語学習



TOEIC対策講座、ランチタイム英会話、自習会などを随時開催 アドバイザーが、英語学習に関わる様々な相談に対応します。

「就きたい仕事」への道が拓けます!

び学内企業説明会は、多くの企業の情報を、一度 に比較しながら得ることができる貴重な機会です。 学年を問わず、多くの学生に活用されています。



リケジョへの嬉しい サポート!

女性支援エリア

附属図書館1階に女性専用の休憩室・授乳コーナー等の女性 支援エリアを設置。女子学生・女性研究者が安心して研究に取 り組める環境です。

学内に学生宿舎を完備

学生

学内で生活できる学生宿舎は立地・経済的にも 満点!女子専用フロアで安全性もバッチリです。

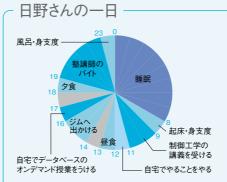
普通科高校から進学している私は、もちろん一人暮らしも初めてでした。女性専用の学生宿舎があると分 かり、大学内にあるという立地、女子専用フロアという安全性、経済的な家賃という3点が決め手で学生 宿舎に入ることを決めました。最初は家事のやり方も分からず、ネットで検索して1つずつ覚えました。忙し いと家事を溜めがちなので、休日の早い時間に終わらせるなど、時間をやりくりしています。家事は大変で すが、一人暮らしはインテリアや食事、時間の使い方など、自由に自分で決められるので、とても楽しいで す。また、間取りや設備も一人暮らしをするには十分で、毎日の生活も満足しています。私は、情報・知能 工学の専門分野を通して、ヒトと関わるロボットの研究を行い、ヒトとコンピュータが共生できる社会を発展 させたいという目標があります。勉強と家事の両立は大変ですが、するべきことを先延ばしにせず、学内の



学生宿舎で生活をしていて移動に時間が取ら れない利点を活かし、しっかりと時間管理をして 勉強する時間と家事をする時間を両立させてい きたいです。また、大学生活は勉強だけでなく、サ ークル活動やアルバイトなど、高校時代には経 験できない色々な活動も醍醐味です。自分の責 任で興味のあることにたくさん挑戦して、充実し た大学生活を送りたいと思います。



日野 亜美さん 情報・知能工学課程 学部3年 (静岡県立静岡東高等学校出身)



講義室まで近いため、空き時間やお昼 休みはすぐに自分の部屋に戻ります。 お昼ご飯も基本的には部屋で自炊で す。コロナ禍のため対面授業とオンデマ ンド授業が入り混じっているため、時間を やりくりして、週3~4回ジムに通い始め ました。無心で筋トレをしているため、スト レス解消にもなります!



1ヶ月の生活費はどのくらいですか?

収入		支出	
アルバイト	30,000円	家賃	21,000円
奨学金	70,000円	食費	25,000 _円
		趣味·娯楽費	20,000円
		医療費	5,000 _円
		衣類·日用品費	5,000 _円
		光熱・通信費	10,000円
合計	100,000円	合計	86,000 _円

部屋の間取りを教えてください!

F棟の部屋はバス・トイレ付で冷暖房完備。 ベッド・デスクは備え付けです。

個室電気容量・・・A~E棟/20A、F棟/30A テレビ端子・・・・・地上デジタル 個別エアコン・・・・冷暖房

LANコンセント・・・指定業者と個別に契約することにより インターネット接続(光回線)が可能。 (経費は自己負担)

https://www.tut.ac.jp/student/house



新しい道を切り拓く研究者たち

高い研究力



総合教育院

武藤浩行

Profile

むとう ひろゆき

- ■所属/総合教育院 ■職名/教授
- ■兼務/電気・電子情報工学系
- ■専門分野/無機材料/セラミック材料
- ■学位/博士(工学)
- ■所属学会/日本セラミックス協会、炭素材料学会、無機マテリアル学会、 粘土科学学会 日本MRS

/ 研究テーマ

新素材を設計する:ナノ材料工学

材料工学は、高度化する先端技術を支える重要な研究領域で す。軽くて強い、透明で電気が流れる、勝手に発電してくれるなど など、新素材の開発はますます重要になってきます。

ナノ物質を自在に操るカギは 「粉」の設計

今、注目されるナノ物質が続々と誕生して います。ところが、その特徴をうまく活用でき ていないのが現状です。逆に言えば、ナノ 物質の特質を最大限に生かせれば、今ま でにない新しい材料をつくれます。

新しい材料をつくる際、ナノ物質と素材 (原料)などを単に混ぜようとしても、均一 に混ぜることはできません。それが材料開 発を困難にしていました。その課題を解決 するために「粉」に注目しました。ナノ物質と 原料を精密に設計するのです。

静電相互作用でナノ粒子を集積化

りません。セラミックや金属といった母材と なる粒子に、ナノ物質の小さな粒子を吸着 させるには、粒子間に生じる静電相互作

用を利用します。

まず母材の粒子表面に帯びている電気 (表面電荷)を、高分子電解質を用いてプ ラスにします。ナノ物質の粒子表面はマイ ナスにします。これで磁石が引き合うよう に、母材粒子の1つひとつにナノ物質の 粒子が隙間なくくっつきます。この状態で 成形すると、ナノ物質を均一に混合できるファイバー状など形も自在です。割れやすく

熱伝導率が高いナノ物質を使えば熱放出 に利用でき、電気の通りやすいナノ物質を 用いればタッチパネルをつくることができま す。太陽熱や赤外線を通さないナノ物質を 含めたガラスをつくれば、自動車のウインド ウに活用できるでしょう。原料の粒子を設 粉末同士を、ただ混ぜるだけでは均一にな計することで、欲しい特徴をもつ素材づくり が可能になります。



新しい材料で次世代のモノづくりへ

この方法で、どんな素材でも、どのナノ物質 でも複合化できます。しかも球状や板状、 て加工しにくいセラミックは、レーザー吸収 率の高いナノ粒子を付加すれば、レーザー を用いる3Dプリンターで自在に形が作れ るようになります。

アイデア次第で、どんな材料もつくれます。 新しい材料をつくる研究を通じて、モノづく りの可能性が広がっていくのです。





建築・都市システム学

加藤茂

Profile

かとうしげる

- ■所属/建築・都市システム学系 ■職名/教授
- 東門分野 / 海岸工学 沿岸防災
- ■学位/博士(丁学)(岐阜大学)
- ■所属学会/十木学会、日本沿岸域学会、米国地球物理学連合

/ 研究テーマ

身近な海を調べる:土木工学の中の海岸工学

土木工学は我々の生活にとても深く関係した学問分野です。そ の中の1分野である海岸工学は、その名の通り「海」についての 専門分野です。土木工学や海岸工学と我々の生活との関わり、 身近な海で日々起きているさまざまな現象の一部について紹介し ます。

自然界の砂の動きの解明が、 日本の海岸を救う

「海岸侵食 | の生活への影響

土木工学には幅広い分野がありますが、海 岸工学も重要な分野のひとつです。実は日 本の海岸線では、古くから砂浜が減って国十 が狭くなり、私たちの安全な生活を脅かす 「海岸侵食」という問題があります。

砂浜は、山の土砂が川を通って海へたどり着 くことでつくられています。しかし、ダムの建設 による土砂の流れのせき止めや、コンクリート をつくるための土砂採取などによって、海に たどり着く土砂が減っています。土砂の流れ の一番下流である海にその影響が集中し、 その結果、海岸侵食が起こっているのです。

絶妙な自然界のバランスを 解明する研究

海岸侵食の対策として、消波ブロックの設置や、 砂浜に土砂を入れる「養浜」、といったことが行わ

れています。しかし、海岸は波や風などの影響を 受けて毎日変化していますし、海底や砂浜の土 砂の動きは地形や風、波の状態、砂粒の大きさ や形状といったさまざまな影響を受けながら絶妙 なバランスを保っているものです。良かれと思って 設置した人工物によってバランスが崩れることも あるのです。

そうした自然界のバランスを探るため、あらゆる情 報を集めて解析する研究が行われています。台 風も海岸に大きな変化をもたらしますが、そこから どのように回復するかということの解明も、私たち が適切に海岸を管理していくために必要です。

日本の国土を自然に近い形で守る

地形や川の流れ、建造物といった情報を 現地で収集し、シミュレーションや実験に より砂の動きを検証します。観測したデー タは日本の未来のための大切な財産に



なります。

砂の動きや自然界のバランスを解明すれ ば、自然に近い形での砂浜や干潟の管 理・回復が可能になります。例えば、ダム に蓄積した砂を、私たちの手で海岸近くま で運ぶことで、海岸にたどり着く砂の流れ を手助けする、といった方法や、砂が動い てしまうことを見越して、砂の循環を手助 けする、といった方法も考えられます。未 知数な部分が多い自然界の現象を解き 明かすことで、地球にも人にも優しい海 岸の保全につながるのです。





株式会社フロムページ (Umenavi より

4つの強み

優良企業に内定続々!「就きたい仕事 |への道が拓けます!

就職に強い

○大学院への進学が導く、優れた就職実績 本学で学ぶ高い技術力は、即戦力として社会から求められています。



○就職先実績企業等例(50音順での掲載/2018年度~2020年度実績)

- ■株式会社IHI ■株式会社NTTドコモ ■オーエスジー株式会社 ■オムロン株式会社
- ■鹿島建設株式会社 ■キオクシア株式会社 ■京セラ株式会社 ■株式会社神戸製鋼所
- 小松開発工業株式会社 ■シャープ株式会社 ■シンフォニアテクノロジー株式会社
- ■スズキ株式会社 ■住友電気工業株式会社 ■ソニー株式会社 ■大成建設株式会社
- ■大和ハウス工業株式会社 ■テルモ株式会社 ■株式会社デンソー ■東海旅客鉄道株式会社
- ■東京エレクトロン株式会社 ■東レ株式会社 ■トヨタ自動車株式会社 ■株式会社豊田自動総機
- ■豊橋市役所 ■中日本高速道路株式会社 ■株式会社ニデック ■日本工営株式会社
- ■パナソニック株式会社 ■株式会社日立製作所 ■本田技研工業株式会社
- ■マイクロンメモリジャパン合同会社■マツダ株式会社■三菱ケミカル株式会社
- ■三菱自動車工業株式会社 ■三菱電機株式会社 ■武蔵精密工業株式会社 ■村田機械株式会社
- ■株式会社村田製作所 ■ヤフー株式会社 ■ヤマハ株式会社

なぜ就職に強いのか?

「らせん型教育」で積み重ねる、確かな技術力のため

●学部・大学院一貫教育と基礎と専門を繰り返し学ぶ「らせん型教育」により実践力、創造力、指導力を無理なく修得します。また、学部4年次に行う「実務 訓練」(必修科目)では、企業の一員として約2か月間の実務を体験します。就職活動の一環で行われるインターンシップとは一線を画し、学部で学んだ 技術や理論が実社会でどのように用いられ、また実社会の技術者はどうあるべきかを学びます。これらの教育により大学院博士前期課程修了までに、

高い技術力・指導力と、実践的思考力あるいは基礎人間力に優れた人材を養成していることが評価されています。 就職サポートが充実しているから

●各課程、専攻での就職担当教員によるきめ細やかなサポート、それぞれ約200社が集まる業界研究セミナーや学内企業説明会の開催、各種就職講 座等の実施により、学内での就職支援を充実させています。また、地域自治体や産業界とも連携した就職イベント等も実施しています。

大学での教育・研究が活きてくるから

本学は実験設備だけでなく、教授や大学か らのサポートが充実していると思います。講 義で学んだ基礎知識に加え、研究・発表・ 実務訓練に力を入れることで実践的で高 度な専門知識を身につけることができます。 企業からも技科大生の高い技術力が評価 されていると感じます。

比嘉 祐一 さん



大学では分子遺伝学という分野で大腸菌 のDNAを研究していました。在学中に身に つけた実験をする上での注意点や機器の 基本操作、業界の常識などは今の仕事で も役立つことがあります。

テルモ・クリニカルサプライ株式会社

商品開発部 開発課(2018年取材当時)

(愛知工業大学名電高等学校)

優良企業に内定続々!「就きたい仕事」への道が拓けます!

就職に強い

OBたちの今

After Graduation

「痒い所に手が届く」技術者になりたい。

車両・プラットフォーム先行計画グループに所属し、数年後~十数年 後の将来世に出るクルマの開発に携わっています。特にお客様が感 じる部分(快適な居住性や視界の確保等)で、商品企画と協力しアイ デアを様々な角度から検討を重ね、提案・採用につなげています。 豊橋技術科学大学の強みの一つに就職の強さがあります。多種多 様の充実した求人情報はもちろんのこと、学内で開催される企業説 明会やOB訪問、学校推薦をはじめとする支援制度が充実しており、

手厚いバックアップを受けられます。私も第一志望だった日産自動車

現在、日々の業務で自分の持っている知識や価値観では得られない 刺激や学びも多く、楽しくて仕方がないです。

自身の開発したクルマがやがて世界へ旅立ち、世界中のお客様に 乗っていただける姿を想像するとワクワクします。将来は海外拠点で日 産自動車と世界を繋ぐリーダーシップを発揮できる人財になりたいで す。いかにお客様に喜んでいただける自動車を開発するか、「痒いとこ ろに手が届く|技術者を目指したいです。



日産自動車株式会社

ブラットフォーム・車両要素技術開発本部 ブラットフォーム計画・開発部車両・ブラットフォーム先行計画グルーブ(2022年取材当時)

ソロキン 好彦 まん

2021年3月 機械工学専攻 博士前期課程修了(呉工業高等専門学校)

大学の学びで役立っていることは?

材料力学や流体力学の知識はもちろんですが、CADデー タを扱うソフトや、資料作成のためのソフトも自由に使用で きたため、日々の研究活動の中で、基本的な様々なソフト を仕事で困らないレベルに修得できました。

就職に強い

OBたちの今



分析計測事業部 X線/表面ビジネスユニット 製品設計開発グループ(2021年取材当時)

2021年3月 電気·電子情報工学専攻 博士前期課程修了(阿南工業高等専門学校)

社内で上司と歓談中の川上さん。チームの仲がよく、とても良い

今は、X線を使って元素を分析する機器であるEDX (エネルギー分散型蛍光X線分析装置)の開発業 務に携わっています。主に電気分野を担当していま す。ケーブルの制作やX線関連の性能試験など、さ まざまな業務を経験させていただいています。

就職活動では、豊橋技術科学大学の強さをよく実 感しました。今まで、高専から大学に進学し、自分た ちの立ち位置を客観的に考える機会も少なかった のですが、実際に就職活動では有名な大学の方と 一緒に選考を受けることが多くあり、その中で同大 や学生である自分たちが高い評価を得ていること がよく分かりました。豊橋技術科学大学の卒業生 であることを誇りに思います。

非破壊で迅速に元素分析ができるX線分析装置 は応用範囲が広く、有害元素の受入検査や医薬 品・食品の異物分析、考古学試料や宝石の成分 分析などあらゆる分野で使用されています。高専時 代から目指している医用分野にも貢献ができ、また、 さまざまな業種の方のニーズに応えられる装置の開 発に携われることに大きなやりがいを感じます。

私の将来の夢は、医用分野に貢献できる製品を開 発することです。健康寿命の延伸に力を入れる弊 社で、分析・検査の分野から皆さんの健康を支える 仕事をしたいです。

大学の学びで

役立っていることは?

設計開発業務では文書 作成の業務が多く、大学 で多くのレポートを作成し た経験が役立っていま す。また、豊橋技術科学 大学では自分で考え行 動する機会が多くあり、仕 事をするのに大切な「考 える力」も修得しました。

After Graduation 3

データ分析を家電操作改善に繋げ、より良いくらしへ。

Home IoT事業に携わっており、いろいろ な機器のログから取ってきたデータをBI ツールを活用して可視化・分析し、企画や 開発、営業などにフィードバックをする業務 を担当しています。

私は、同居していた祖母の生活を間近に 見て、高齢者に優しいより良いくらしの実 現を目指し、生体情報を使って、家電を動 かせないかと考えていました。そして、高専

時代に、生体情報を扱う研究室が豊橋技 術科学大学にあると知り、同大への入学 を決めました。

研究室では、様々なビッグデータを扱い、 データ分析を行っていました。

データ分析がとても面白く、将来に繋げた いと思い、就職活動で現所属先でのイン ターンシップに参加し、よりその思いは強く なりました。

現在は、インターンシップでお世話になった 先輩方と一緒に、より良いくらしの実現を 目指して、日々仕事に励んでいます。

今後も高齢者の方々の負担を減らせるよ うな仕組みづくりに携わり、生体情報を活 用することで家電操作をより手軽に実現 できるような、Home IoT分野の発展に寄 与できるよう頑張ります。



04

就職に強い

OBたちの今

After Graduation 4

担当している新規製品を製品化・量産化することが目標。

私の部署では、ハードディスク内部などに使用されているフレキシブル回路基板の開発を行っています。近年の通信の高速化・大容量化に伴い、回路基板も技術の向上が求められており、数年先の需要を見込んだ製品開発を行っています。

大学時代、学生生活ではアカペラサーク ルに入っていました。研究活動がどんなに 大変でも合間にサークルに行くことによっ て生活にメリハリが生まれ、また研究に没頭できるという良いサイクルになっていました。学会にも年に2~3回参加していましたので、学会参加で身についた説明力が就職活動にも役立ちました。学会には専門外の方もいらっしゃいますので、噛み砕いて分かりやすく説明するようにしていました。就職活動でも面接官の方が専門知識を持っていらっしゃるのか分からないため、

誰が聞いても分かる話をするようにしていました。

関わった製品が世の中で使われ、人々の 生活を豊かにしていることを実感できるの がメーカー勤務のやりがいだと感じていま す。担当している新規製品を製品化・量産 化という一つのゴールまで進めることが現 在の目標です。



建築施工の現場で、コンクリートの使用量を計算して準備などをする数量拾いや工事写真の整理、仮設材の管理などを行い、主に内装工事の担当として現場管理業務に携わっています。現場では日々の作業工程から職人さんが安全で働きやすい環境を整えられるよう考え、現場づくりを実践しています。

豊橋技術科学大学では、学部4年次に2か月間という長期にわたる実務訓練という実習があります。私は大成建設の創業者・大倉喜八郎が描かれている小説に感銘を受け、早くから大成建設で働きたいと思っていたため、大学での実務訓練でも大成建設を選びました。

主に測量作業を中心に参加していましたが、 現場の雰囲気も良く、ここで働きたいと強く 思ったことが印象に残っています。

現場で働いていると、毎日の仕事が積み重なって、その集大成として建物が出来上がっていく様子に、とてもやりがいと誇りを感じます。仕事は大変なこともありますが、良い現場づくりができる監督になることが今の目標です。今後は、一級建築士に加え、一級施工管理技士の資格を取得し、安全に、品質の良い建物を施工できるように頑張ります。

大学の学びで役に 立っていることは?

「らせん型教育」により 専門性の高い知識を学 んだため、業務の一環と して受験した一級建築 士合格に繋がりました。 特に構造力学の計算 問題や計画分野の建 築作品は大学時代の 知識が役立ちました。



機械工学

O機械・システムデザインコース ○材料・生産加工コース Oシステム制御・ロボットコース O環境・エネルギーコース



幅広い知識や技術で新たな世界を 創造し、社会に貢献する

金属材料とプラスチック材料の接合に関する研 究をしています。研究室では機械や材料のみなら ず、化学反応やコンピュータシミュレーションの知 識も必要とされるなど、特定の分野に偏らず幅広 く学びます。研究活動では、ただ目的の実験をす るのではなく、そのために必要な材料や治具など を一から設計・製作するので、思ったものをカタチ にするモノづくりの魅力が詰まっています。また、社 会的ニーズのある研究テーマとして企業との共 同研究を行っており、企業の共同研究者との関 わりで得られた経験は、社会に出ても活かせます。

大竹 弘晃さん 茨城工業高等専門学校

界面·表面創製研究室

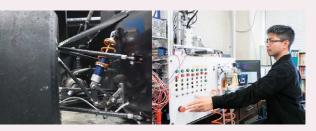
地球温暖化対策として自動車ではエネルギー消 費を低減するための軽量化が求められており、金 属と樹脂のように異なる材料を組み合わせて材 料特性を最大限に活かすマルチマテリアル化が 進められています。そのためには高強度・高信頼 性を兼ね備えた接合体を創製できる異材接合法 が必要であり、本研究室では非溶融の固相接合 法や粒子積層法を援用した新しい異材接合法の 研究開発に取り組んでいます。

ものづくりのイノベーションを通じて、未来社会に貢献する人材の育成

国家政策重点分野である、環境、エネルギー、材料、ロボット、情報通 信、生体医療分野等は、機械工学に密接に関係し、これらを取り込んだ 新しい機械工学の教育・研究を行うことが強く求められています。

この要請に応えるべく本課程・専攻では、機械・システムデザイン、材 料・生産加工、システム制御・ロボット、環境・エネルギーの4コースを設 けることで、機械工学とその応用分野を、より広く、深く、そして、学生の 適性・志向に応じてテーラーメイドに行う緻密な教育体制を整えました。 また、機械工学の基礎となる力学やエネルギー、生産技術、システム技 術に加え、ロボット、ナノテクノロジー、バイオMEMS、生体医療福祉、環 境、マネジメントなどの応用的視点を加え、ものづくりを通じて未来社会

の発展に大いに貢献できる人材を育成します。これらの教育研究を通し て、社会に役立ち、人類に夢と希望を与える新しい機械工学の拠点形 成を目指しています。



■ 主な授業科目 ◎…必修科目、◎…選択必修科目、●…コース選択科目、無印…選択科目 ◎ICT基礎 ○設計製図Ⅱ・Ⅲ ○機械創造実験 ○卒業研究 機械工学輪講Ⅰ・Ⅱ ◎プログラミング演習 機械工学基礎実験 ○機械工学実験 機械工学輪講 ○機械工学特別研究 ○応用数学I・II・III・IV 技術英作文 ◎機械工学入門 ○プロジェクト研究) 実務訓練 ◎機械工学技術史入門 電気回路IB)機械設計 データサイエンス演習応用 コミュニケーション英語 機械工学大学院特別講義Ⅰ・Ⅱ ○設計製図I 工業熱力学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ◎統計解析 水力学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 弾性力学 課題解決型実務訓練 図学演習 材料力学Ⅰ·Ⅱ 振動工学 機械・システムデザインコース 雷気回路TA 機構学 制御工学 ●応用振動工学 ●モード解析特論 機械力学 計測工学 機械工作法Ⅰ·Ⅱ 材料科学 ● 精密加工学 ●材料力学特論 ● 塑性加工学 ●表面分析特論)生産加工学 機械要素 材料工学概論 トライボロジー ● 塑性加工学特論 流体力学 応用熱工学 ●マイクロ加工学特論 ●マイクロシステム工学特論 複素解析 CAD/CAM/CAE演習 実用振動工学特論 機械の材料と加工 材料・生産加工コース 材料物理化学 メカトロニクス ●材料解析 ●表面プロセス工学特論 埶流体輸送学 ● 接合加丁学 ●薄膜材料学 ●構造材料学 ●材料反応工学特論 自動車工学 データサイエンス演習基礎 ●材料信頼性工学 ●材料保証学I·Ⅱ 材料機能制御工学特論 システム制御・ロボットコース ●システム最適化 ●ロボットの機構と運動 ●現代制御特論 ロボット工学 計測システム工学 ●システム工学特論 ●現代制御工学 ●生産システム特論 ● 精密メカトロニクス 機械計測特論 植物診断計測工学 環境・エネルギーコース ●燃焼工学 空力音響学 熱エネルギー変換 ●乱流工学 ●応用流体力学 フルードパワー工学 ● 流体エネルギー変換 ●輸送現象学I·Ⅱ 数値流体力学 燃烧学特論 ●エネルギー変換工学特論

※実際の科目名は変更になる可能性がありますので、シラバス等をご確認ください。

■主な就職先

株式会社アイシン/株式会社荏原製作所/NTN株式会社/花王株式会社/関西電力株式会社/キヤノン株式会社/株式会社神戸製鋼所/シチズン時計株式会社 株式会社島津製作所/スズキ株式会社/株式会社SUBARU/住友電気工業株式会社/ダイハツ工業株式会社/テルモ株式会社/東海旅客鉄道株式会社/株式会社豊田自動織機 日産自動車株式会社/日本車輌製造株式会社/日本精工株式会社/日立金属株式会社/日立建機株式会社/株式会社富士通ゼネラル/本田技研工業株式会社/株式会社マキタ マツダ株式会社/三菱ケミカル株式会社/三菱マテリアル株式会社/三菱自動車工業株式会社/三菱電機株式会社/株式会社村田製作所/株式会社LIXIL

21



機械・システムデザインコース

メカニクスと要素技術を駆使したハイブリッド機械設計

材料力学、機械力学、機械設計、生産加工学などの機械工学の基礎を学ぶとともに、それらを新材 料の設計、システムの動的設計、成形加工法、CAE、マイクロ・ナノ構造創成技術、MEMSなどの 先端分野へ応用し、機械工学全般と、機械やシステムの総合的なエンジニアリングデザインに関す る分野で能力の高い人材を養成します。

1 機能材料・構造システム研究室

材料力学及び材料工学の両面から、様々な目的に適した 機能を有する材料及び構造の研究、開発及び設計を行

3 極限成形システム研究室

高張力鋼・アルミニウム・マグネシウム・チタンなどの軽量 材料、中空材などの軽量構造部品の成形加工法の開発 及び設計を、自動車への適用を中心として行います。

2 機械ダイナミクス研究室

振動工学を基礎として、機械・構造物などの人工物のモデ ル化、解析、設計に関する研究を行います。具体的には層状 構造物、はり構造物、タイヤ、減衰材料などを対象とします。 また人間の身体運動のモデル化に関する研究も行います。

4 マイクロ・ナノ機械システム研究室

高付加価値製品を生み出す次世代のマイクロ・ナノ構造 創成技術に関する基礎研究と革新的な新機能を有する ミクロな世界で活躍するデバイス(バイオMEMS・微生物 融合MEMS)の開発を行います。



○○ 材料・生産加工コース

ものづくりのための材料と生産加工技術

新素材(金属・セラミックス・高分子)、材料設計、組織制御、材料評価、加工プロセスの基礎を学 ぶとともに、マルチスケールな材料組織の制御とその評価、及びそれらの実現のために必要な先端 的な加工プロセスの開発などを探求します。これにより、機械工学を基盤とするものづくりのための 材料と生産加工の分野で能力の高い人材を養成します。

1 材料機能制御研究室

加工プロセスを利用したマルチスケールな組織制御、及 びそのための合金設計を駆使し、鉄鋼材料等の構造材 料からエネルギー変換材料等の機能材料における特性・ 機能を高度化する研究を行います。

3 薄膜材料研究室

水溶液中電気化学製膜技術ならびに真空製膜技術を 用いた高機能性金属・酸化物薄膜の形成と、それらの薄 膜材料を用いた太陽電池などへの展開及び環境負荷低 減に関する基礎ならびに応用研究を行います。

2 高強度マテリアル開発・評価研究室

金属・合金の高強度化、破壊、塑性変形、評価などに関 する実験的研究を行います。電子顕微鏡やX線を用い て、材料の構造・破壊メカニズムの解析をミクロから原子 レベルまで行います。

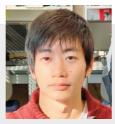
4 界面·表面創製研究室

異種材料間の接合・複合化による材料界面・表面の各 種機能性発現・特性の向上を目的に、粒子積層による表 面創製・成膜ならびに摩擦攪拌を援用する固相接合に 重点を置いた研究開発を行います。



挑戦と失敗

豊橋技術科学大学は全学生の約8割が高専からの編入生が占めている大学で私もその一人です。5年間生活した高専を出 て、新しい環境に進むのは若干不安がありましたが、周りも全国から集まってきた高専生でいっぱいで個性的な人たちの交流 は私の世界観を一気に広げてくれました。勉学、課外活動、研究活動においても設備が充実しており、新しいことに挑戦しや すい環境が整っています。私は新しい研究テーマに挑戦しているだけあって失敗も多いです。しかし、失敗を恐れて小さく固 まった学生生活は面白くありません。できる限り未知に挑戦し、失敗して仲間と議論する、そういった積極的な姿勢が本学を楽 しむコツなのかなと思っています。



中村 武明さん 博士前期課程1年 (明石工業高等専門学校)

03 システム制御・ロボットコース

技術科学のデザイン力をシステム化で磨く

ロボティクス、システム工学、最適化、計測、メカトロニクス、信号処理の基礎と応用を学び、機械工 学全般と、ロボット・メカトロニクス、システム制御・計測分野で能力の高い人材を養成します。

1 ロボティクス・メカトロニクス研究室

機械・アクチュエータ技術と計測制御技術を融合し、実用 性を重視した高い利便性と高性能を両立する多様な口 ボットや知能化産業機械、及びその要素技術の研究に 取り組んでいます。

3 システム工学研究室

産業応用を指向した研究課題にシステム論的な視点で取り組 んでいます。最適化手法等に基づく産業機械・ロボットシステ ムの提案と動作生成、サプライチェーンネットワークや製造プロ セスの設計・計画における意思決定支援が主なテーマです。

2 計測システム研究室

信号・画像処理及び各種の認識技術やAI技術を活用し た、生体情報計測、工業製品や農作物・食品の計測、シ ステムの異常診断、自動車の安全運転やスマート農業 の支援技術を研究します。

4 知能材料ロボティクス研究室

電場応答性高分子や熱応答性高分子繊維、圧電材料 などのスマート材料を中心としたアクチュエータとセンサの 数理モデルや特性評価、制御などの基礎からロボットや 産業機械への応用まで研究を行っています。



○4 環境・エネルギーコース

環境負荷低減を考慮したエネルギー有効利用技術

熱・流体力学、燃焼工学、エネルギー変換工学などの基礎と応用を学び、機械工学全般とエネル ギーや環境分野で能力の高い人材を養成します。

1 環境エネルギー変換工学研究室

燃焼現象を利用するエネルギー変換工学(例:ロケット燃 焼など)に関わる研究開発、環境へ配慮した災害(火災) の抑制、新しい燃焼技術の創成に関わる幅広い研究を 展開しています。

3 自然エネルギー変換科学研究室

乱流現象の解明と制御に関する基礎研究を核として、大 気中の汚染物質や熱の拡散問題、輸送機器における空 力騒音の低減に関する応用研究、自然エネルギー利用に 関する研究を行います。

2 環境熱流体工学研究室

対流伝熱及び噴霧流を中心とした基礎及び応用研究、 流れの可視化、熱及び液滴性状の計測、熱や輸送量に 関する数値シミュレーションなどを行います。

4 省エネルギー工学研究室

フルードパワー機器の特性解明・高効率化、送風機など 流体機械の高効率化・低騒音化、熱音響効果の有効利 用、ループヒートパイプなどの相変化を利用した熱エネル ギー機器の開発に取り組んでいます。



充実した大学生活

私は機械工学専攻を修了後、日本精工株式会社に入社し、鉄道車両用軸受の設計部署で日々業務に取り組んでいます。 大学時代は、研究に、サークルにと、忙しくも楽しく充実した日々を送っていました。研究では難しい問題にぶつかり悩むことも 多かったのですが、周りに相談しながら自分で解決できた経験は今の自分の糧になっていると感じています。大学では専門的 な知識の勉強だけでなく、今しかできないことに挑戦してほしいと思います。



久保田 秋穂さん 2019年3月 博士前期課程修了 日本精工株式会社 勤務

電気・電子情報工学 Department of Electrical and Electronic Information Engine

O材料エレクトロニクスコース ○機能電気システムコース ○集積電子システムコース ○情報通信システムコース





新しい電極の開発や新たな電気 生理実験の可能性を探求したい。

脳組織からの電気信号取得の際に大 きな役割を果たす低侵襲神経電極に 関する研究を行っています。脳組織か ら得た信号は、脳機能の解明を通して アルツハイマーなどの脳に関する難病 を克服する可能性を秘めており、ブレイ ン・マシン・インタフェースによる身体機 能拡張の実現可能性に関しても期待 されています。可能性の探究に喜びを

山下 幸司さん

集積回路・センサシステムグループ

「脳とコンピュータが直接的につながる…」そんな 未来が想像できますか?

私たちの研究室では、半導体工学、MEMS、ナノ テクノロジー、また応用側の電気生理学、脳神経 科学の両方からこの技術を実現するための脳(二 ューロン)に接続するエレクトロニクス、'ニューラ ルインタフェース'の研究を進めています。このよ うな研究は、ブレイン・マシン・インタフェース (BMI)の研究分野だけでなく、脳神経科学や脳 治療にも貢献することができます。

人と地球とeECo未来

電気・電子情報工学系は、材料エレクトロニクス、機能電気システム、集積電 子システム、情報通信システムの4つの分野で構成されています。各分野が連 携することによって、持続可能なカーボンニュートラル社会の実現に資する新 材料・デバイス開発、AIを活用したエネルギー利活用技術、先端医療・農業分 野等に貢献するセンシング技術の構築を目指しています。材料エレクトロニク ス分野では、各種の新規材料開発技術を駆使した、磁気ホログラム応用、ナノ フォトニックデバイス、高性能ハイブリッド材料等の開発、機能電気システム分 野では、次世代電気エネルギーの創生・輸送・貯蔵・利用技術、及び、それら の融合的な応用技術の開発、集積電子システム分野では、設計から製造、評 価までを一貫して行える半導体製造施設を活用した光・電子融合デバイス、ス

マートセンサ、バイオセンサ、MEMS等の開発、情報通信システム分野では、ワ イヤレスで情報やエネルギーを伝送し処理するための高周波回路、通信方式、 高速処理、セキュリティ技術等の開発など、幅広い分野について教育と研究 を行っています。学部から大学院博士前期・後期課程に至る一貫した「らせん 型教育研究システム」を通じ、実践を重視した最先端の電気・電子情報工学 を修得し、学生諸君の適性や志向に応じたテーラーメイドな最先端技術科学 のカリキュラムを用意し、広い視野と俯瞰的思考力を備えた先導的・先端技術 者を養成しています。また、エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)や本学 が推進しているユニークな教育プログラムとも強く連携して、国際社会に役立

ち、人類の夢と希望を拓く、世界トップクラスの教育研究を展開します。

※ 第1種電気主任技術者認定課程

■主な授業科目 ◎	…必修科目、○…選択必修和	斗目、●…コース選択科目、	無印…選択科目		
1年次	2年次	3年次	4年次	博士前期	
○ICT基礎 ○プログラミング演習 ○電気回路I ○電気・電子情報工学基礎実習 図学 図学演習 電気回路演習	●電気回路II ●電気回路I・II ●基礎電磁気学I ●電気・電子情報工学実験I □プロジェクト研究 ●電気・電子情報数学基礎 ●基礎論理回路I ●数理・データサイエンス演習基礎 基礎電磁気学演習 電気機械工学I・II	○線形代数 ○確率統計 ○応用解析学 ○電子回路論 ○数値解析 ○量子力学I ○複素関数論 ○論理回路論 ○電気・電気・電気・電気・電気・電気・電気・電気・電気・電気・電気・電気・電気・電	電気・電子情報工学輪読電気・電子情報エ学プロジェク小実験卒業研究実務訓練量子力学Ⅱ新エネルギー工学電気設計製図電気法規信頼性工学	○電気·電子情報工学輪講IA·IB ○電気·電子情報工学特別研究 電気·電子情報工学特別講義I·II 課題解決型実務訓練	
	電気計測 電力工学I	○解析電磁気学I·II ○物理化学	材料エレクトロ	1ニクスコース	
	通信工学概論	○ 無機化学○ 無機化学○ 電力工学II○ エネルギー創生工学○ 熱統計力学○ 応用物理化学○ 固体電子工学I	●電気化学 ●固体電子工学Ⅱ ●電気材料論 ●分光分析学 ●計測工学 ●電磁波工学	材料エレクトロニクス論I・Ⅱ光機能材料学I・Ⅱ磁気工学材料分析論I・Ⅱ	
		○半導体工学I	機能電気シス	ステムコース	
		○高周波回路工学 ○通信工学I ○信号解析論 情報理論 制御工学 基礎数値解析	電離気体高電圧工学電気材料論計測工学電気化学	■エネルギー変換学■エネルギートランスファー工学■電気応用工学■電気・電子情報工学特論	
		E-MEXIENT III	集積電子シス	ステムコース	
Sensing Area			■ 固体電子工学Ⅱ集積回路工学● 半導体工学Ⅱ● 計測工学● 電磁波工学	集積電子システム論電子デバイス論光・量子電子工学センシングシステム	
			情報通信システムコース		
			通信工学II情報ネットワーク組込みシステム計測工学集積回路工学電磁波工学	 情報通信システム論I・Ⅱ ネットワークシステム論I・Ⅱ ディジタルシステム論I・Ⅱ マイクロ波回路工学I・Ⅱ 	
			※実際の科目名は変更になる可能性が	がありますので、シラバス等をご確認ください。	

※実際の科目名は変更になる可能性がありますので、シラバス等をご確認ください。

■主な就職先

株式会社アイシン/アンリツ株式会社/オムロン株式会社/キヤノン株式会社/株式会社神戸製鋼所/スズキ株式会社/住友電気工業株式会社 セイコーエプソン株式会社/JEFスチール株式会社/ソニー株式会社/株式会社デンソー/東海旅客鉄道株式会社/ダイキン工業株式会社 トヨタ自動車株式会社/日産自動車株式会社/日本ガイシ株式会社/パナソニック株式会社/浜松ホトニクス株式会社/東日本旅客鉄道株式会社 株式会社日立製作所/本田技研工業株式会社/三菱重工業株式会社/三菱電機株式会社/株式会社村田製作所



①1 材料エレクトロニクスコース

次代の情報エレクトロニクス基盤を創成し、最先端ナノ材料・技術で輝く未来を拓く

現代社会の豊かな生活を支える情報エレクトロニクスは、21世紀の最も重要な産業分野です。材料エレクトロニクス分野では、電気・電子情報工学分野を支えるナノ物質・材料、マイクロデバイス、プロセス技術、計測技術にいたる幅の広い基礎知識と技術を学びます。そして、電気電子産業、化学・材料、情報ネットワーク、情報家電機器開発、自動車、ロボット、医療福祉機器開発など、多彩な産業分野の基盤となる技術を創成し、私たちの輝く未来を拓く最先端の研究を行います。

主な研究分野

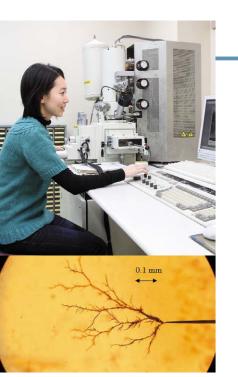
●物質・材料の創成と電子・電気機能を探査・開発する「機能エレクトロニクス材料工学」

②機能性材料を操り電子デバイスへの応用を展開する「マイクロ・ナノ電子デバイス工学」

③光・スピン・熱などの情報キャリア基礎科学を追求し応用する「情報キャリアシステム工学」

③微細加工、高度集積化、界面制御、材料形成技術を開拓する「プロセス・マニピュレート技術」⑤計測、診断、解析、微量分析、原子スケール観察技術を開拓する「計測エバリュエーション技術」

⑥ナノ寸法の光と物質の相互作用に基づく応用を展開する「ナノ量子光電子工学」



() 機能電気システムコース

快適ライフには、電気エネルギー! さあ、未来へつなぐ電気技術マイスターになろう

持続発展可能なカーボンニュートラル社会の構築に欠かせない電気エネルギーの重要性を認識し、電気エネルギーの発生・貯蔵・輸送・制御・計測やその利用・応用、さらには未来エネルギーシステムに関連する幅広い基礎知識と技術の習得を通じ、電気技術者の立場から環境・エネルギー、電気電子産業、交通・通信産業、材料・ナノテクノロジー、機械・メカトロニクス、バイオ・医療・ヘルスケア、第一次・第三次産業との融合分野など、多彩な分野で活躍できる技術者を養成し、研究を行います。

主な研究分野

1誘電現象応用計測とインテリジェント解析:電気設備、電子機器、生体組織②高電界現象計測と機能性コンポジット材料の創成:電力機器・計測診断システム、コンポジット材料

③プラズマの生成・制御と産業応用:機能性薄膜形成、農業利用など

④再生可能エネルギーの有効利用:データ解析、AI予測、センサ・システム開発

⑤次世代型二次電池用の材料・プロセス及び計測技術開発



在学生 Voice

研究活動を経て、自身の成長へ

私は、本学への入学前からエネルギー分野への関心が強く、現在は全固体電池という次世代電池の研究を行っています。研究室では、充実した実験設備が整備されており、また大学からの様々な支援のおかげで日々研究活動に専念できています。本学の大きな特色である学部4年次の実務訓練では、当該研究分野を牽引する国内の研究機関で2ヶ月間研究に取り組み、世界最高水準の研究を自身で体験し、大きな学びへ繋げることができました。



蒲生 浩忠さん 博士後期課程2年 (旭川工業高等専門学校)

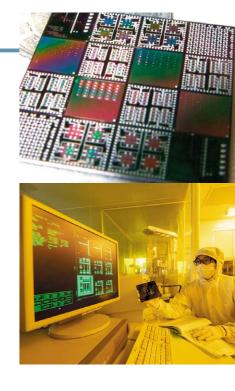
03 集積電子システムコース

半導体マイクロチップが拓く SDGs未来社会

半導体マイクロチップは、スマートフォン、ディープラーニングなどのAI技術、自動車におけるエレクトロニクス(自動運転、LiDAR、コネクテッドシステム)、クラウドと連携したIoT社会の中核であるだけでなく、バイオ、生体、環境の世界へも展開し、SDGs未来社会に欠くことのできない技術です。集積電子システム分野では本学のLSI工場を活用して、これらを構成する半導体デバイスについて材料開発から集積回路(IC)、システムまで幅広く教育と研究を行っています。

主な研究分野

- ●センサとLSI等を集積化したインテリジェントシステム
- ②電子回路と光回路を融合した光電子集積システムと、生体に学ぶ超並列情報処理チップ
- ③結晶成長技術と、デバイス作製技術、極微細構造作製技術の研究開発
- ④ナノテクノロジーとマイクロマシン技術によるバイオチップ及び光デバイス



□4 情報通信システムコース

電波をつくるスマート回路、電波を操るスマートアンテナ、電波が築くスマートネットで煌めく未来へ羽ばたこう!

情報通信技術(ICT)は、インフラストラクチャとしての電話交換網の時代からインターネット時代へと進化しました。ユーザアクセス方式も固定電話から移動電話へ、ケーブルLANから無線LANへと発展しています。ICTは、放送・通信に加え交通運輸・家電・医療福祉・環境・エネルギーに至るまで、21世紀の持続的発展に欠かすことのできない基幹産業であり、その果たすべき役割はますます大きなものとなるでしょう。本工学分野では、ワイヤレスで情報やエネルギーを伝送し、処理するための高周波回路、通信方式、高速処理、セキュリティ技術の開発など幅広く教育と研究を行っています。

主な研究分野

- ●専用回路、FPGA応用、組込みシステム、セキュリティ、計算機構成法、並列処理、高性能計算
- ②無線ネットワーク、アクセス方式、マルチホップ伝送、無線信号処理
- ❸ワイヤレス通信用フィルタ、バッテリーレスセンサシステム、水中ワイヤレス電力伝送
- ④次世代無線通信方式、マルチアンテナ伝送、時空間信号処理



先輩 Voice

世界で戦える技術者を目指して

私は博士前期課程修了後に就職し、現在は在学時に培った知識を活かし車載用リチウムイオン電池の開発を行っています。大学での研究は失敗の繰り返しで苦労しましたが、技術者にとって大切な問題解決能力や失敗にめげない根性が身についたと思います。また、研究だけではなく課外活動も思う存分することができ、充実した学生生活が送れました。今後も失敗を恐れずに挑戦し続け、世界の第一線で戦える技術者を目指していきたいです。



斎藤 正也さん 2020年3月 博士前期課程修了 パナソニック株式会社 勤務

26 ■ 2

情報·知能工学 Department of Computer Science and Engineering

Oコンピュータ・データサイエンスコース Oヒューマン・マシンインテリジェンスコース



バーチャル空間の応用で 未知の体験を目指して。

ヘッドマウントディスプレイと足裏に振動 を与える装置、360度カメラで撮影した 移動映像を利用して、バーチャルな空 間内での歩行や他人が経験した環境を 追って体験できる研究をしています。こ の研究により、自宅に居ながら遠隔地 での旅行体験をすることや、寝たきりの 状態でも歩く体験をすることでリハビリ テーションのような効果を得られることを 期待しています。

中村 純也さん · 博士前期課程2年 (長岡工業高等専門学校)

視覚心理物理学研究室

人が見て感じる仕組みについて、バーチャルリアリ ティ(VR)や心理・神経計測を用いて研究していま す。最近は、VR空間で人は透明な身体を自分の身 体と感じるのか、2人で操作する1つの身体をどの ように扱い自分の身体と感じるのかなど、通常とは 異なる身体の感じ方を調べています。そうすること で、VRやロボティクスで私たちの身体を自由自在 に変えることができる未来社会を設計し、そのとき の人の心と行動を明らかにしようと考えています。

「情報 と 知能 で世界を拓く

情報・知能工学課程・専攻の教育研究分野は互いに密接に関連しており、ITや ICTの進化に合わせてダイナミックに対応可能な組織構成となっています。それぞれ の分野では計算機を核とし、高度に情報化した知的社会のインフラを支えるための 基盤技術から応用技術まで、幅広い情報処理技術全般の教育・研究を行っていま す。例えば、アルゴリズムや計算理論を含むソフトウェア技術、並列処理や組込み計 算機を含むコンピュータの構築技術、深層学習を利用してビッグデータを解析する データサイエンス、Webや携帯端末を用いたインターネットの利用技術、テキスト・音 声・画像・グラフィックスなどのマルチメディア情報処理とバーチャルリアリティ等のイ ンタフェース技術、人とロボットの共生を目指す知能・インタラクション・ユビキタスセン シング技術、人の知覚・認知メカニズムの解明とコミュニケーション技術への応用、

生命・自然・社会における知の理解とモデル化、先端的な大規模ソフトウェア・シス テム構築技術や計算科学への応用、などが挙げられます。情報に関する基礎・応用 教育に加えて、東フィンランド大学とのダブルディグリープログラム(DDP)、フィンラン ド、フランス、ベルギーの大学との共同学位プログラム (IMLEX: Imaging and Light in Extended Reality)など教育のグローバル化を推進しています。また、博士課程教 育リーディングプログラムを主導し、エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)や人 間・ロボット共生リサーチセンターとも密に連携して研究活動を進めています。 以上のように、分野横断的な研究を含め、基盤技術から応用技術まで幅広く「情 報・知能」技術科学の教育研究を行っている点が情報・知能工学課程・専攻の特

■ 主な授業科目 ◎…必修科目、◎…選択必修科目、●…コース選択科目、無印…選択科目 ◎ICT基礎 ○論理回路 ○情報·知能工学実験 ○ 卒業研究 ○情報·知能工学輪講I·Ⅱ ○プログラミング演習 ◎プログラミング応用演習Ⅰ・Ⅱ ○ソフトウェア演習T)実務訓練 ○情報·知能工学特別研究 ◎離散数学基礎 ○数理・データサイエンス演習基礎 ○ソフトウェア演習Ⅱ 画像情報処理 情報·知能工学大学院特別講義I·II ◎データ構造基礎論 ○情報·知能工学基礎実験 音声·自然言語処理論 情報通信システム特論I・II ◎ソフトウェア演習Ⅲ 電気回路IA ○プロジェクト研究 ◎アルゴリズムとデータ構造 計算理論 シミュレーション特論 情報教育学特論 数理生命情報学序論 ◎確率・統計論 ソフトウェア工学 図学演習 機械学習・パターン認識論 画像工学特論 データ分析序論 ○形式言語論 計算機アーキテクチャ ○離散数学論 組込システム ソフトウェア工学特論 認知科学序論 ○情報ネットワーク 分散システム 分子シミュレーション特論Ⅰ・Ⅱ ソフトウェア演習Ⅳ 情報・知能丁学概論 ヒューマン情報処理 Human Sensation 数理モデル論 and Perception II 知能情報数学 情報理論 X Reality インタフェースデザイン論 通信工学概論 数值解析論 and Psychology $I \cdot II$ 電気回路IB 応用線形代数論 シミュレーション工学 Robotic Perception 電子回路I 通信工学 データサイエンス演習応用 and Human-Robot Interaction II 制御工学 情報可視化特論 多変量解析論 Webシステム特論 ソフトウェア設計論 課題解決型実務訓練 データベース プログラム言語論 コンピュータ・データサイエンス 情報セキュリティ オペレーティングシステム Advanced System and Knowledge Sciences コンパイラ ●アルゴリズム工学特論 ディジタル信号処理 知能情報処理 ●計算機システム特論 I・II データサイエンス演習基礎 Natural Language Processing 論理回路 ●データサイエンス特論 計算機アーキテクチャ ●音声言語処理特論 統計的機械学習特論 ヒューマン・マシンインテリジェンス コース Human Sensation and Perception I ●計算知能脳システム ●聴覚システム特論 ●生体運動システム論 Robotic Perception and Human-Robot Interaction I 数値解析・最適化工学特論 ● ユビキタス・分散システム特論 ●ロボット情報学特論

※実際の科目名は変更になる可能性がありますので、シラバス等をご確認ください。

■主な就職先

株式会社いい生活/EIZO株式会社/株式会社NTTデータ/キヤノン株式会社/株式会社コーエーテクモホールディングス/株式会社サイバーエージェント/シンフォニアテクノロジー株式会社 スズキ株式会社/セイコーエプソン株式会社/ソフトバンク株式会社/株式会社DNP情報システム/株式会社DeNA/DMM.com Group/株式会社デンソーウェーブ/株式会社デンソーテン トヨタ自動車株式会社/株式会社トヨタデジタルクルーズ/日本電信電話株式会社/パナソニック株式会社/株式会社日立情報通信エンジニアリング/株式会社日立製作所 株式会社フィックスターズ/本田技研工業株式会社/三菱電機株式会社/ヤフー株式会社/LINE株式会社/ラティス・テクノロジー株式会社/ルネサスエレクトロニクス株式会社



①1 コンピュータ・ データサイエンスコース

次世代高度情報処理の

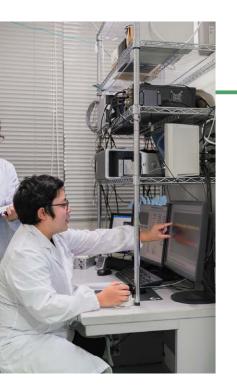
基盤技術を担う人材養成に向けて

次世代の高度・大規模情報システムを構築するための計算の基礎理論、計算機アーキテクチャ/ソフトウェア、分散並列処理や大規模データ処理などの開発を担う技術者を養成します。また、自然科学や社会・人文科学などの広範な学問分野で情報処理技術を活用するシミュレーション技術や量子計算技術、未来社会ネットワークでの応用技術などを修得し、科学的及びシステム的な思考に基づいて次世代のシステムを開拓できる人材を養成します。







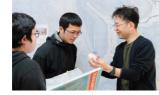


02 ヒューマン・マシンインテリジェンスコース

人と機械の共生環境の

基盤技術を担う人材養成に向けて

人の認知メカニズムの解明や機械との対話技術、実環境のパターン認識やバーチャル環境の構築などの、IT基盤技術と異分野とをつなぐ情報処理技術者を養成します。また、ロボティクス、VR/AR、ユビキタス・センサ・ネットワーク等のIoTシステムを設計し実現するための先進的なハードウェア/ソフトウェア/インタフェースなどを開発できる人材を養成します。







在学生 Voice

未知の環境に身を置き、知識を広げる重要性

本学では長期海外実務訓練**や脳科学を学ぶリーディングプログラム、ハッカソン、ビジネスコンテストなどの挑戦するきっかけに恵まれました。苦労もしましたが、新しい環境に適応する知識と自信を得て、人として成長することができたと思います。また、そこで得た知識が、私の取り組む漫画などの創作物を解析・生成する人工知能の研究に繋がり、広い知識は1つの事象を深く理解するために重要であると身を持って学ぶことができました。

※「課題解決型長期インターンシップ制度」P8参照



髙橋 遼さん 博士後期課程1年 (阿南工業高等専門学校)

主な研究分野

1 計算機数理科学分野(Computer & Mathematical Sciences)

- ●離散最適化の手法ならびにアルゴリズム全般、高信頼化・高速化・省電力化のための計算機アーキテクチャ、並列分散処理・組込みシステム、語学学習支援システムについて研究しています。
- ●知能・生命をシステム科学的接近法により考究する人工知能及び新たな知能情報システムの設計・開発のためのエージェント技術、群知能、複雑系情報科学、免疫生命情報学、バイオインテリジェンスの研究を行っています。
- ●類似性の概念を積極的に活用した医薬品探索技術、薬物構造データマイニング技法の開発と知識発見、並列計算機と分子及び量子シミュレーションに基づくバイオ・ナノマテリアル理論設計などの研究を行っています。



2 データ情報学分野(Data Informatics)

- ●インターネット上に日々爆発的に蓄積されるビッグデータを知的に処理する ための基盤として機械学習を研究しています。
- ●ビッグデータを基盤に未来を切り拓く技術である、音声・自然言語処理、機 械翻訳、及び、テキスト・マルチメディアデータを対象とする検索やマイニング 等に研究を展開しています。





3 ヒューマン・ブレイン情報学分野(Human & Brain Informatics)



- ●ヒトや動物の認知行動について電気生理的測定や脳機能計測、心理物理実験を行い、脳と心と身体をつなぐ情報処理のしくみを視聴覚から社会的認知・コミュニケーションの問題にわたって解明します。
- ●脳情報処理について計算理論研究やモデリング、シミュレーションを行い、 情報工学的理解の深化とそれに基づく革新的技術の創出を行います。
- 実験と計算から得られた脳情報処理についての先端的知見を適用して、 脳機械インタフェースやバーチャルリアリティなど、脳工学の高度化を行い ます。

4 メディア・ロボット情報学分野(Media Informatics & Robotics)



- ●自ら環境を認識し行動する自律知能ロボット、人とロボットのコミュニケーション、社会的関係の形成に向けた社会的・関係論的ロボティクス等の、次世代ロボット技術を研究しています。
- ■ユビキタスコミュニケーション社会を見据えた環境センシングと人の行動・ 認知モデルに基づく、産業活動/医療福祉/日常生活を支えるシステム の基盤・応用技術の研究を行っています。
- ●画像や音声等のマルチメディアデータの先進的な解析・加工技術と伝送・表示技術に基づく、仮想と現実を融合させるヒューマンインタフェース技術の研究開発を行っています。



先輩 Voice

自分のなりたい姿が見つかる

私は豊橋技術科学大学で暗号の効率的な実装について研究していました。現在は、三菱電機株式会社の情報技術総合研究所で機械学習を用いた攻撃検知技術の研究開発を行っています。大学編入当初は、将来の夢がなく焦りを感じることもありました。しかし、大学生活を送る中で、特に実務訓練や共同研究を通じて、研究者として働くことに憧れるようになりました。大学生活を充実させることで自分のなりたい姿が見えてくると思います。



宇谷 売太さん 2021年3月 博士前期課程修了 三菱電機株式会社 勤務

30 ■ 3

応用化学·生命工学 Department of Applied Chemistry and Life Science

O応用化学コース O生命工学コース





Voice 課題解決力や計画力など 専門知識以外も成長できる

現在、複雑な骨格を有する有機化合物

博士前期1年 (沼津工業高等専門学校) (2022年1月撮影)

有機反応化学研究室

有機化学は私たちの生活に欠かせない学問の一つ です。医薬品、プラスチック、化粧品、液晶材料など、 多くの物の原料が有機化合物です。我々の研究室 では、この有機化合物を自在に作り出す手法を研 究しています。2021年のノーベル化学賞となった 「有機分子触媒」も得意とする技術であり、中でも、 医薬品の原料となる特異な構造を持った化合物を 合成する技術の開発に注力しています。まだ世にな い新しい化合物を生み出す楽しみを味わえますよ。

人類と地球の未来を化学・生命科学で切り拓く

応用化学・生命工学課程・専攻では、化学と生命科学に関わる幅広い 分野の教育・研究を行い、人間社会を地球的な視点から多面的にとら えるとともに、自然と人間の共生を図りながら人類の幸福・発展に貢献 できる人材を育成します。本課程・専攻には、応用化学コース及び生命 工学コースが設置されています。応用化学コースは分子制御化学分野 と分子機能化学分野で構成され、物理化学、分析化学、無機化学、有 機化学、化学工学等に関する基礎・専門科目の修得と実験・実習の実 践的教育を通じて、物質科学を原子・分子レベルで理解し、分野複合 的な課題に対して大局的見地からアプローチすることができる専門知 識と専門技術を身につけます。生命工学コースは分子生物化学分野で

構成され、分子生物学、遺伝子工学、基礎化学、応用化学等に関する 様々な専門科目の修得と実験・実習の実践的教育を通じて、生命科学 を原子・分子レベルで理解し、分野複合的な課題に対して大局的見地 からアプローチすることができる専門知識と専門技術を身につけます。い ずれの教育コースにおいても、狭い専門にとらわれない幅広い視野と思 考能力を持ち、国際的に活躍できる指導的技術者を養成します。これら の教育研究を通じて、持続可能な社会を可能とする応用化学・生命工 学分野の研究拠点形成を目指しています。

■主な授業科目 ◎…必修科目、○…選択必修科目、●…コース選択科目、無印…選択科目					
1年次	2年次	3年次	4年次	博士前期	
 基礎物理化学 1・2 基礎分析化学 1・2 基礎無機化学 1・2 基礎有機化学 1・2 化学・生命基礎英語 1・2 プロジェクト研究 基礎物理化学 3・4 基礎分析化学 3・4 基礎無機化学 3・4 基礎有機化学 3・4 基礎有機化学 3・4 基礎有機化学 3・4 基で有機化学 3・4 基でまる中では、 プログラミング演習 		 物理化学 1・2 分析化学 1・2 無機化学 1・2 有機化学 1・2 生命科学 1・2 化学・生命数理 1・2 化学・生命命倫理 化学・生命命(理) 化学・生命の実物 物理化学 4 分析化学 4 無機化学 4 有機化学 4 化学工学 3・4 化学・生命関連領域各論 1・2 データサイエンス演習基礎 	・化学・生命演習・卒業研究・実務訓練有機化学 5・6応用生命科学 3・4応用化学・生命数理 1・2データサイエンス演習応用	化学・生命輪講I・Ⅱ化学・生命特別研究 有機材料工学特論 分子物理化学特論Ⅲ 反応性プラズマ化学特論 環境センサエ学特論 超臨界流体工学特論 組機材料工学特論 課題解決型実務訓練	
35-33	<i>ŦŶĊŶĠĠ</i> Ţ	応用化学コース			
		物理化学 3分析化学 3無機化学 3有機化学 3応用化学特別講義		 分離科学特論 高分子化学特論 生分解性高分子材料工学特論 有機反応工学特論 物理化学特論I 環境触媒工学特論 化学・生命大学院特別講義I 	
. 9 - 1			生命工学コース		
		●生命科学 3·4 ●応用生命科学 1·2 ●生命科学特別講義		分子生命科学特論応用ゲノム科学特論生体制御科学特論I・Ⅱ顕微観察技術特論分子細胞生物工学特論化学・生命大学院特別講義Ⅱ	
■主な就職先			※実際の科目名は変更になる可能性が	がありますので、シラバス等をご確認ください。	

■主な就職先

アイカ工業株式会社/株式会社アイシン/小林製薬株式会社/三協立山株式会社/スズキ株式会社/住友化学システムサービス株式会社 住友重機械工業株式会社/住友電気工業株式会社/ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社/千代田化工建設株式会社/テルモ株式会社 東海カーボン株式会社/トヨタ紡織株式会社/日鉄環境株式会社/日鉄カーボン株式会社/日東電工株式会社/株式会社日立製作所/株式会社日立ハイテク 日野自動車株式会社/富士フイルム和光純薬株式会社/三菱自動車工業株式会社/三菱日立パワーシステムズ株式会社/矢崎総業株式会社/ヤマハ発動機株式会社



原子・分子を探究し、物質・材料の開拓から創薬・プロセス開発まで 化学の力で安全・安心な持続可能社会を実現する 分子制御化学分野と分子機能化学分野

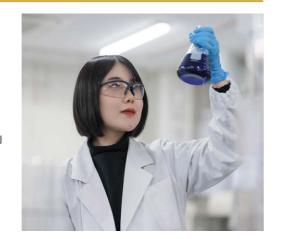
応用化学コースでは、物質科学を原子・分子レベルで理解し、分野複合的な課題に対して大局的 見地からアプローチすることができる専門知識と専門技術を身につけます。

□分子制御化学分野

分子制御化学分野は、応用化学、特に有機化学・無機化学・物理化学・分析化学等を基礎として、 新規物質の創成やその応用に関する広い知識を修得するとともに、関連する先端的な実験・実習を 通じて理解を深め、現代の先端技術を担う応用化学分野で国際的にも活躍できる人材を養成します。

主な研究分野

- ●革新的な有機合成技術の開発
- ●多孔体の界面化学と分子吸着性制御
- ●高性能分離・分析システムの開発
- ●クロマトグラフィーにおける複合分析
- ●タンパク質・ペプチドの構造解析
- ●バイオベース・生分解性高分子材料の開発
- ●新しい液晶分子の合成と光学材料への応用
- ●超高感度磁気センサ・光センサによる応用計測
- ●機能性超分子の設計・開拓



□分子機能化学分野

分子機能化学分野は、応用化学、特に有機合成化学、材料工学、触媒プロセス、反応工学等を 基礎として、その応用に関する広い知識を修得するとともに、関連する先端的な実験・実習を通じ て理解を深め、現代の先端技術を担う応用化学分野で国際的にも活躍できる人材を養成します。

主な研究分野

- ●高分子組み込み型不斉触媒の合成
- ●有機フッ素化合物の合成と新薬への応用
- ●超分子科学を基盤としたナノ材料創製
- ●低環境負荷触媒技術の開発
- ●固体触媒を利用した環境浄化
- ●高性能固体触媒反応システムの開発
- ●高温・大気環境中の化学反応解析と材料合成
- ●高電界現象を利用した環境対策技術
- ●バイオマス利活用技術の開発と評価
- ●無機機能材料の合成・構造解析



1 生命工学コース

生命を探究し、技術科学へ昇華させる 生命科学で人類の健康と安全・安心な未来社会を実現する 分子生物化学分野

生命工学コースでは、生命科学を原子・分子レベルで理解し、分野複合的な課題に対して大局的 見地からアプローチすることができる専門知識と専門技術を身につけます。

□分子生物化学分野

分子生物化学分野は、生命科学、遺伝子工学、バイオテクノロジー、生体物質工学等に関する広い 知識を修得するとともに、関連する先端的な実験・実習を通じて理解を深め、現代の先端技術を 担う生命工学の分野で国際的にも活躍できる人材を養成します。

主な研究分野



- ●RNA干渉とゲノム安定化機構
- ●遺伝子工学によるバイオセンサ技術
- ●脳の生理的機能解析と修復技術
- 神経生理活性分子の光学測定分子デザインと遺伝子挙動解析
- ●放電プラズマの生物学的応用●プラズマを用いる環境保全技術
- ●界面での1分子イメージング
- ●生体分子の自己組織化と機能発現
- ●生体機能の作動メカニズムの探索



在学生 Voice

自分の魅力を感じた分野を徹底的に研究できる

私は、1年次入学の場合、自分の適性で課程を選択できるという点に魅力を感じて入学しました。学部3年次までは応用化学等の基礎を勉強し、その中で興味を惹かれたものが高分解能・高精度の顕微観察手法でした。卒業研究では分子1つ1つを直接観察する蛍光一分子観察法を使った研究に取り組んでいます。大学院進学後は現在の研究をさらに発展させ、蛍光一分子観察の実験手法を改良して、新しい界面現象の発見を目指します。



松下 結依さん 学部4年 (愛知県立豊橋東高等学校)

先輩 Voice

大学で学んだ知識が技術者としての強みに

3年次編入学者にも十分に考慮されたカリキュラムに魅力を感じ、高専卒業後、豊橋技術科学大学に編入学することを決めました。在学中は分離分析化学を専攻し、試料を個々の成分に分離し、その性質を明らかにする技術を学びました。入社後は消臭芳香剤や靴用洗剤などの製品開発を担当しています。競合他社品の分析など、モノづくりをする会社にとって、分析業務は必要不可欠であり、在学中に得た知識が今の私の強みになっています。



田澤 寿明さん 2017年3月 博士前期課程修了 エステー株式会社 勤務

34

建築・都市システム学 Architecture and Civil Engineering

O建築コース O社会基盤コース





研究で培った計画力を生かし、 建築を通した社会貢献をしたい。

私は、建築空間での省エネ性と快適性 の両立を目指して、衣服に着目した研究 を行っています。企業との共同研究も多 く、学生のうちから企業の技術者の方と 交流ができ、刺激をいただく機会に恵ま れることで成長に繋がっています。実験 が多いため、活動は研究室の皆で協力 し合っています。また、先生が語学力を重 視しており、毎週、研究経過などを英語 で発表しています。

安藤 竜之介さん

建築環境デザイン研究室

建築環境デザイン研究室では、建築空間やそこを 使うヒト、周囲環境との相互作用に着目し、安全・ 安心で快適な生活環境を実現するための研究を 行っています。

近年の脱炭素社会に向けたサステナブルな都市 や建築物への要求の高まりを受けて、実地測定や 数値解析を用いてパッシブな手法を活用した基礎 的研究や設備技術開発を進め、優れた環境性能追 及と暮らしやすい環境実現の両立を目指した取り 組みを進めています。

安心して暮らせる豊かな社会の礎を築く、確かな技術者を育てます

建築・都市システム学系では、これからの社会に安全・安心で質の高い 生活環境を提供するために、都市・地域の建築・社会基盤施設及び国 土環境をデザインするとともに、それらをシステムとしてマネジメントするた めの技術を研究しています。また、このような技術を修得した技術者を育 てるための教育プログラムを提供しています。すなわち、従来の学問分 野である建築学と土木工学を融合させるとともに、社会科学及び人文 科学の要素を積極的に取り入れた新しい学問分野にチャレンジしてい ます。研究面では、都市や地域の持続的発展のために必要な基盤的研 究や未来社会に新しい価値を生み出すための創造的研究を実践して います。また、これらを教育課程に反映させることにより、基盤的専門科

目を充実させるとともに、人文社会科学の要素を専門教育に積極的に 取り入れることで、建築・社会基盤分野の専門知識とそれらを活かすデ ザインカ・マネジメント力を備え、国際的に活躍できる実践的・創造的技 術者を育てることを目標としています。また、研究分野についても、「建 築・都市デザイン学分野」及び「都市・地域マネジメント学分野」の2本 柱を立て、デザイン研究とマネジメント研究を推進することを目標に掲げ

■ 十 な 授業科 日 ○ … 必 修科目、○ … 選択 必 修科目、● … コース 選択 科目、無 印 … 選択 科目 ○ICT基礎 ○プロジェクト研究 構造力学Ⅲ 建設英語 高度技術者論 ○建設学対話 構造力学Ⅱ ○鉄筋コンクリート構造学 建設工学特別講義 ○建築・都市システム学輪講Ⅰ・Ⅱ ○構造力学I **一構造材料力学** 都市計画 卒業研究 建築・都市システム学特別研究 ◎基礎水理学 基礎地盤力学 ○応用数学I・Ⅱ 実務訓練 構造解析論 ○建築設計演習I 水環境工学基礎 構造実験 建築文化形成史 耐震構造設計論 ○建築環境学概論 建築設計演習Ⅱ 環境実験 鉄骨系構造設計論 社会資本マネジメント プログラミング演習I 測量学I 空間経済学 鉄筋コンクリート系構造設計論 測量学I実習 国十計画論 リスクマネジメント論 図学演習 建設工学実験 課題解決型実務訓練 建築設計演習Ⅲ インターンシップ 計画序論 建築コース 造形演習 建設材料学)建設生産工学 建築デザイン論 建築環境工学I ○建設法規 建築デザイン 建築環境設備学 ●抽区計画 ●都市地域プランニング 建築計画 ●世界建築史 ●建築設備デザイン ○日本建築史 建築環境デザイン ●建築設計演習VI ○建築設計演習Ⅳ ● 建築文化論 ●鋼構造学 ●歴史と文化論 ●構造力学Ⅳ ●構造計画学 ●建築環境工学Ⅱ ●建築設計論 空間情報演習 建築設計演習基礎 建築設計演習V ●応用水理学 ●+★計画学 測量学Ⅱ 社会基盤コース ○測量学Ⅱ演習 ●水圏環境論 ○土木数理演習I·Ⅱ 都市空間デザイン演習 ●水圏防災論 地盤力学 ●社会基盤マネジメント論 ○応用水理学 ●河川・海岸工学 ●空間経済システム分析 環境マネジメント ●水環境工学 ○土木計画学 ● 建設生産工学 ● 交通計画論 ○測量学Ⅱ 建設材料学 ●構造計画学 ●批般工学 交通システム工学 ●鋼構造学 ●構造力学Ⅳ 大気環境工学 ※実際の科目名は変更になる可能性がありますので、シラバス等をご確認ください。 ■主な就職先

国土交通省/愛知県/東京都/大阪府/名古屋市/豊橋市/東海旅客鉄道株式会社/東日本高速道路株式会社/中部電力株式会社/清水建設株式会社 大成建設株式会社/鹿島建設株式会社/株式会社竹中工務店/大和ハウス工業株式会社/株式会社長谷エコーポレーション/旭化成ホームズ株式会社 大東建託株式会社/株式会社建設技術研究所/中日本建設コンサルタント株式会社/日本工営株式会社/株式会社あい設計/株式会社スペース/ジーク株式会社 ジョンソンコントロールズ株式会社

37





○1 建築コース

安心·安全·快適な建築·都市空間の 総合的デザインを学ぶ

建築コースでは、建築設計、都市・地域計画、建築史、建築設備、建築環境、建築構造など、建築に関わる主要な専門分野の技術を十分身につけるとともに、社会基盤分野についても基礎的な知識・技術を有する、総合的で実践的な能力を有する人材を養成します。

建築コースの分野では、以下のような研究をしています。

主な研究分野

■ 構造・空間デザイン

鋼構造ビルや体育ドーム施設などの空間構造物について、大規模地震に耐えうる合理的な耐震・免震・制震技術の開発研究。光ファイバセンサなどの高性能センサによって建設構造物の健全性をモニタリングする技術の開発研究。コンクリート系構造物の実大規模の実験による合理的な耐震性能評価法の開発研究。コンクリートや組積造建築物の新しい減災技術の開発研究。



2 建築・施設デザイン

熱・空気環境の予測・制御・最適設計。住宅・建築の省エネルギー技術の開発・評価の研究。サステナブルな住環境システムの開発。都市・建築のライフ・サイクル・アセスメント(LCA)と低炭素型都市環境システムの開発研究。教育・福祉・医療等公益施設を中心とした建築計画及び空間構成理論の解明とデザイン提案。複雑化する現代の都市・建築プロジェクトマネジメントの研究。CAD/CAMや3Dプリンタ、デジタルファブリケーションなどのデザインテクノロジーを利用した建築設計・生産手法「建築ものづくり」の研究。高齢社会の進行やストックの有効活用問題を背景とした安全で安心な居住環境を提供するための住宅計画に関する研究。



3 都市・地域デザイン

地域と連携したまちづくりの研究と実践。情報通信技術を基礎とし、環境、防災、景観に配慮した都市・地域の計画 支援ツール、予測モデルの提案。都市や地域レベルの土 地利用マネジメントに関する研究。日本近代都市計画史 に関する研究。

ワークショップを活用した都市デザイン手法の開発と実践。 アジア・アフリカなど途上国における都市化原理の解明と 政策的・制度的アプローチの提言。



在学生 Voice

やりたいことに打ち込める技科大での生活

私は本学でやりたいことが色々あり、自分なりに達成してきました。グローバル技術科学アーキテクト養成コース (GAC)では、シェアハウスで留学生との英語のスピーキング力に磨きをかけ、大学の研究では、興味のあったインドのスラム街のオープンスペースについて実際に現地に行って調査し、論文にしました。実務訓練では、大好きなタイで大学の研究室に所属して大学院の講義を受け、2か月間充実した生活を送り、趣味のボディビルでは、大会で入賞も果たすことができ、大変満足しています。



毛利 智明さん 博士前期課程2年 (有明工業高等専門学校)

() 社会基盤コース

国土環境の適切な管理技術を身につけ 社会基盤分野の技術者を目指す

社会基盤コースでは、土木構造、水工水理、地盤、都市・交通計画、環境システムなど、社会基盤に関わる主要な専門分野の技術を十分身につけるとともに、建築分野についても基礎的な知識・技術を有する、総合的で実践的な能力を有する人材を養成します。

社会基盤コースの分野では、以下のような研究をしています。

主な研究分類



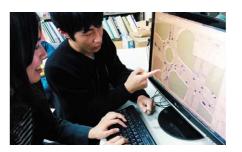
1 防災・地圏マネジメント

高速道路や河川堤防のような土構造物、補強土壁や構造物基礎の大規模地震による被害、河川堤防や海岸構造物の基礎地盤に波浪や津波が作用した際の不安定化について、実験や数値解析により崩壊・変状メカニズムを分析し、合理的な設計法や構造物の補強技術を確立する研究。看板・標識等の杭基礎に関する新たな設計法の開発及び柱・杭基礎一体構造の施工技術に関する研究。



2 環境・水圏マネジメント

大気から、陸域、海域に至る水環境の管理・保全に関する総合的研究。沿岸域の土砂動態と土砂管理、環境モニタリング技術に関する研究。外洋、内湾、干潟、河口や汽水域での流動・波浪と物質輸送、津波・高潮など沿岸域の環境・防災に関する研究。水環境における水質成分の動態解析、物質循環、水環境の保全などに関する研究。室内空間から都市空間レベルの大気・熱環境評価及び予測などに関する研究。



3 地域・交通マネジメント

自動車交通・自転車交通・歩行者交通・公共交通・物流交通・災害時交通など様々な交通に関連する行動の分析と予測モデルの提案、交通ビッグデータ解析、及び交通シミュレーション等を用いた社会基盤施設の整備効果の計測・評価に関する研究。都市・地域における社会環境・経済現象や政策課題を対象にして、経済学・社会工学をベースに、調査・モデル・シミュレーション・データサイエンスによるアプローチにより、理論の構築、分析・評価手法の開発、及び社会への応用などを行う研究。



先輩 Voice

大学での経験が、社会人生活の基礎に

私は建築・都市システム学課程を卒業し、現在は株式会社長谷エコーポレーションの意匠設計室にてマンションづくりに携わっています。豊橋技術科学大学では、高専で学んだ基礎を復習しながら実習や研究活動を通して専門知識を深めることができました。また、私が所属していた研究室では、毎週のゼミに加え、五大学合同の研究発表や現地に赴いて行う5日間のシャレットワークショップ等の活動を行っていました。他大学の学生との交流や実践的な取り組みを通し、専門知識だけではなく、コミュニケーション力や問題解決力を身につけることができました。この経験は、社会人となり働く上での基礎を築いてくれたと実感しています。



明庭 久留実さん 2018年3月 学部卒業 株式会社長谷エコーポレーション 勤務

総合教育院 [人文科学分野] / [社会科学分野] / [自然科学·基礎工学分野] / [コミュニケーション分野]

リベラル・アーツ ― 人間的成長と異分野連携の礎

科学技術は、人間の生活を豊かにしてくれるものであり、近代社会の 形成に重要な役割を果たしてきました。他方で、複雑化する今日の社 会と世界は、新型コロナウイルスの感染拡大に象徴されるような多くの 課題を私たちに突きつけています。そして、新たな問題提起と課題解決 のためには、一人一人の「人間的な成長」と同時に、様々な学問が協 働すること、すなわち「異分野連携」が不可欠です。

自由に思考し、行動する人間となるための教育は、古くから「リベラル・ アーツ」と呼ばれてきました。総合教育院では、人文科学・社会科学・自 然科学に関する基礎知識の講義、さらには外国語や体育の授業を提 供することで、学生が成長し、自分の人生と世界の見取り図を描くため のお手伝いをします。

そして、こうした教養に関わる授業は、専門分野から一旦距離を取り、 様々な分野をつなぐための俯瞰的視点を提供することも目指していま す。外国語もまた、コミュニケーションの道具であるだけでなく、外国語 文化のうちに新たな発想の芽を見出すために重要なものです。総合教 育院では英語に加え、第二外国語や留学生対象の日本語の科目も

総合教育院は学部の一般基礎科目に加え、博士前期課程でも共通 科目を担当しています。また何人かの教員は、博士後期課程の指導に も関わっています。

教育研究分野

本分野では数学、物理学、化学を中 心とした自然科学と体育・スポーツ科 学の教育を行っています。また、専門 系や健康支援センターと連携して特 色のある研究を進めています。分野 を横断した研究活動で得

た先端の実践的な知 識・技術を、豊かで 深みのある自然科 学教育に生かして います。



幅広い知識と豊かな人間力を備え、国 内外で活躍できる技術者になるために は、「人間」に対する深い洞察が不可 欠です。それを研究・教育するのが本分 野です。所属教員は、日本及び世界の 哲学・思想、文学・文化、歴史等を研究 しています。またその研究成果を、学部 生、院生に分かりやすく教授していま す。教授といっても、ほと

んどの授業は一方通 行ではなく、受講生 が自ら主体的に考え る場となっています。



グローバルに活躍する技術者に不可 欠な英語をはじめ、フランス語、中国 語、留学生を対象とした日本語教育 を行っています。所属教員は、コミュニ ケーション学、言語学(認知言語学、 心理言語学, 応用言 語学)、第二言語 習得、哲学、 文学・文化、日本 語教育学等を研

これからのエンジニアには、最先端技 術の追究だけではなく、技術の役割を 理解し活用するための産業やビジネス に関するスキルが必要とされます。本分 野では、こうした社会ニーズに適応した 社会学、法学、経済学、経営学に関す る基礎知識と、実践力が身につく科目 を構成し、各科目特性に合わせた講義 や討論、グループ学習、 ケーススタディなど

効果的な授業方法 で提供しています。

究しています。

学部3年次及び博士前期課程の共通科目

学部1、2年次の一般基礎科目、専門科目 ■文学概説

■法学

■経済学入門

- ■数学 ■物理学、物理実験 ■化学、化学実験
 - ■英語 ■フランス語 ■中国語
- ■臨床心理学
- ■国語表現法
- ■経営組織論 ■体育・スポーツ基礎 ■運動の科学 ■日木語※

主な教育科目 ※留学生対象科目

- ■日本文化※ ■社会学概説
- ■哲学概説
- ■心理学

■マーケティング論

- ■消費者行動論 ■知的財産法
- ■ファイナンス基礎 ■牛産管理論
- ■特許法 ■哲学特論 ■ 数理と哲学
- ■多文化共生論 ■コミュニケーション原論 ■日本語学特論
- ■対照言語学
- ■日本文化論 ■欧米文化論
- ■運動生理·生化学特論 ■社会学特論
- ■自然科学特論 ■日太事情※
- Culture & Communication*
- ■外国語学習論 ■社会学
- ■認知言語学 ■国文学特論 ■英語学特論

Library

附属図書館

2017年3月に、図書館は「多文化共生・グローバルキャ ンパス」の中心的役割を担う施設としてリニューアル オープンしました。アカデミックゾーンのほぼ中央、学生 や教職員が行き交う中庭を挟んだ位置に建つ特性を活 かし、24時間利用可能な学修・交流の場として多くの 人に活用されています。

域との交流等に利用できるマルチプラザ

が拡がります。好きなスタイルで24時間い

つでも利用できます。



とし、書架の高さを抑え、見通しの良い空 間としました。



研究・学修を個人で静かに行うエリアとし 窓際に個人用机を配置し、予約制で利用 できる個室ブースを設置しています。

個人や数人のグループで学修するエリア 個人・グループの学修や留学生・企業・地

TUTグローバルハウス

TUTグローバルハウスでは多様性に富んだ 「であい」を通じて、

居住する全ての学生の学び合い、 心身の健康、永続的な友情を追求します。

「であい」とは、日本中・世界中から集まる仲間との出会い、新し い世界や可能性と出合うこと。

共同生活や様々な活動を通じてお互いを高め合うことで学び 合い、あらゆる環境下で通用するしなやかさを身に付け、気心の 知れた一生の友人を見つけます。

※1ユニットは5つの個室と共用のリビング・ダイニング・キッチン、



Data / 個室設備:エアコン(冷暖房)、クローゼット、移動式棚、カーテン(遮光、レース)、照明器具、室内外物干し ユニット内共用設備:エアコン(冷暖房)、冷蔵庫、オーブン機能付き電子レンジ、IHコンロ、 ダイニングテーブル&チェア、食器棚、全自動洗濯機、衣類乾燥機、掃除機

Follow us on Instagram!



Annual Events 年間行事

かけがえのない学生生活を彩る、大学祭や駅伝大会などのイベント。 仲間とともに過ごす、充実した毎日があなたを待っています!

主な年間スケジュール

前期授業開始



NHK 学生ロボコン 東海地区国立大学

体育大会(5月~7月)

TUT EXPO

(6月~7月頃)

定期試験 夏期休業 オープンキャンパス

課外活動 サークルリーダーズ 研修会 学生フォーミュラ 日本大会







TUT EXPO 留学生の出身国の 飲み物やお菓子が ふるまわれ、伝統舞 踊のステージパフォ ーマンスなども楽し



- 開学記念日 入学式(後期)
- 後期授業開始
- 技科大祭 吹奏楽団
- 定期演奏会 防災訓練

開学記念駅伝大会

冬期休業

卒業研究発表会

実務訓練 ※海外研修含む

- February

特別研究発表会 定期試験

大学院修了式· 学部卒業式

春期休業

防災訓練

毎年10月に実施する防災訓練。 学生、教職員全員が参加し、真剣に取り組み









技科大祭

毎年10月に開催される技科大祭実行委員会主催 の本学の一大イベントです。サークルの模擬店やタ レント・芸人のトークライブ等多彩な行事が繰り広 げられます。



大学院修了式・ 学部卒業式



Schedule A課程の授業時間割

学部1年次と3年次の、前期時間割の一例です(2021年度)。 必修以外の科目は、選択したコースなどにより異なります。 ※実際の科目名と授業内容は変更になる可能性がありますので、シラバス等をご確認ください。

=必修科目 =選択必修科目 =選択科目

第1時限 8:50~10:20 第2時限 10:30~12:00 第3時限 13:00~14:30 第4時限 14:40~16:10 第5時限 16:20~17:50 第6時限 18:00~19:30

1年次前期

		月	火	水	木	金
1	前期1前期2	英語 Listening & Speaking I	微分積分I	英語 Grammar I	心理学概説	経営組織論
2	前期1 前期2	工学概論	物理学I	ICT基礎	微分積分I	
3	前期1 前期2	線形代数I		化学I	物理学I	英語 Reading & Writing I
4	前期1 前期2		英語 Online Learning I	図学		
5	前期1前期2			図学演習		理工学実験
6	前期1 前期2					

前期の授業では全課程に共通する科目を幅広く学び、特に工学概 論や理工学実験は、後期から決まる課程の選択の参考になりました。

L	機械工字 3年次則期						
Τ		月	火	水	木	金	
1	前期1前期2				臨床心理学Ⅰ·Ⅱ	マクロ経済学	
2	前期1 前期2		応用数学Ⅰ・Ⅱ		応用数学Ⅲ・Ⅳ		
3	前期1 前期2		応用熱工学				
4	前期1 前期2	生産加工学	技術者倫理			機械創造実験	
5	前期1 前期2	制御工学	機械設計				
6	前期1 前期2						

学生 前期授業では専門の授業が多くてとても大変でしたが専門知識 を身に付けることができて、将来に役立つと思います。

電気・電子情報工学 3年次前期

Т		月	火	水	木	金
1	前 期 1	生命科学	英語 Listening			国語表現法
Ľ	前期2	環境科学	& Speaking II	数値解析		四品衣况本
2	前 期 1	無機化学	量子力学I	国文学I	線形代数	英語 Reading
-	前期2	無饭儿子	里丁刀子」	国义子1	確率統計	& Writing II
3	前期				解析電磁気学I	物理化学
٦	前期2		技術者倫理		州 电磁双十	初生10子
4	前 期 1			電気· 電子情報工学		電子回路論
_	前期2			実験Ⅱ		电】四四m
5	前期	応用解析学				
_	前期2					
6	前 期 1	英語 Online				
_	前期2	Learning II				

オンデマンド形式での講義が多かったので、気が向いた時にまと めてやっていました。空いた時間はTOEIC対策などに使いました。

情報・知能工学 3年次前期

4						
		月	火	水	木	金
	前期1	論理回路	生命科学	情報ネットワーク	2年 井 大 3二手 4号 4	
	前期2	調理凹始	環境科学	1頁報イツトソーソ	消食有仃對 調	
2	前期1前期2	確率·統計論	英語 Listening & Speaking Ⅲ	経営戦略論	知能情報処理	
3	前期		技術者倫理	応用線形代数論	形式言語論	
8,	期2			ルンパコカ水ハントし女人も円	ルンエレロ 品 調	
4	前期1前期2		ソフトウェア	離散数学論		情報·知能工学 実験
5	期2		演習I·Ⅱ	アルゴリズムと データ構造		
e	前期					

必修の専門科目が多く、課題にテストにと大変でしたが、高専での学びを 深めることができました。また、前期を乗り越えたことで自信がつきました。

応用化学・生命工学 3年次前期

		月	火	水	木	金
_	前 期 1		生命科学			保健衛生学
1	前期2		環境科学			沐健衛生子
2	前期1 前期2	物理化学 1・2	英語 Listening & Speaking Ⅲ	臨床心理学I	化学·生命数理 1·2	英語 Reading & Writing II
3	前期1 前期2		生命科学 1・2		有機化学 1·2	
4	前期1 前期2	分析化学 1・2	技術者倫理	化学·生命 実験		
5	前期1前期2	無機化学 1・2	化学工学 1・2		化学命名法	
6	前期1 前期2	英語 Online Learning Ⅲ				

前期はレポート課題が多かった印象がありますが、高専で学んだ 分野を網羅していたので、とても取り組みやすかったです。

建築・都市システム学 3年次前期

		月	火	水	木	金
1	前期1前期2	構造力学Ⅲ	生命科学環境科学	建築計画	日本文化論	社会学
2	前期1 前期2	都市計画		欧米文化論		英語 Reading & Writing Ⅲ
3	前期1前期2	英語 Listening & Speaking Ⅲ		建築環境工学I	応用数学I	鉄筋コンクリート 構造学
4	前期1 前期2	鋼構造学	技術者倫理	建築設計		
5	前期1 前期2			演習Ⅳ		
6	前期1 前期2	英語 Online Learning Ⅲ				

建築設計演習の課題は毎日コツコツ続けることが大事だと思います。空きコマや、 授業後に計画的に取り組みました。友人と一緒に取り組むと、課題が捗りました。

Circle Activities #-71/13動

好きなことにとことん打ちこめる時間は今だけ!あなたの個性を輝かせる場所があります。

サークルPick Up



ロボコン同好会

技術とチームワークで、世界に挑む

部員が一丸となり、NHK学生ロボコン優勝、さら には世界大会(ABUロボコン)での優勝を目指し て活動しています。大会のルールに合わせアイデ アを出し合い、毎年新しいロボットを作成します。 昨年はNHK学生ロボコンで技術賞を獲得した本 学ロボコン同好会は、今年も世界一を目指して ロボコン同好会HP チャレンジしています。





自動車研究部

ボディからシートに至るまで、部員たちの手で

自動車研究部【TUT FORMULA】は、毎年9月 に行われる学生フォーミュラ日本大会に出場し 続けています。大学で学んだ知識を活かして、ボ ディからシートに至るまで部員たちで設計・製作。 昨年は日本自動車工業会会長賞、最軽量化 賞、CAE特別賞、ベスト三面図賞の各賞を受賞 自動車研究部HP











- ●硬式野球部
- ●軟式野球部 ●バレーボール部
- ●バスケットボール部
- ●バドミントン部
- ●卓球部
- ●剣道部 ●武道部
- ●硬式テニス部 ●フットサル部

●空手道部

●トライアスロン部

●留学生スポーツクラブ

●水泳部

●波のり部

●弓道部

●モータースポーツクラブ































- ●吹奏楽団
- ●軽音楽部 D7sus4
- ●JAZZ研究会
- ●アカペラサークル J.U.S.T.
- ●ロボコン同好会
- ●コンピュータクラブ ●アニメーション&コミック研究会
- ●アナログげ~む倶楽部
- ●二輪部
- ●自動車研究部
- ●おちゃのかい
- ●豊橋日曜学校

- TUTものづくりサークル





●総合文化部 ●ボランティア部

- ●国際交流クラブCALL ●模型部(TuT) ●豊橋建築サークルTYACC
- ●競技麻雀部
- ●将棋部
- ●ダンスサークルgille workers
- ●TUTものづくりサークル
- ●カーボンニュートラル研究会
- ●スタートアップサークルTake off

TUT Q&A 学生の声



豊橋技術科学大学(ギカダイ)のある豊橋は どんなところですか?

豊橋市は愛知県の東の端、静岡県との県境に位置しています。人口は約37万人の中都市で、冬は比較的暖かく、夏は名古屋などの大都市ほど暑くないので、とても住みやすいところです。大学は市の南端、サーフィンや釣りが楽しめる太平洋遠州灘まで、自転車でも行くことができますよ。

② 普通科高校からギカダイに入学しても 勉強についていけますか?

いろいろな学びの仕組みがあるので大丈夫です。まず教養教育に加え、高専と同じレベルの基礎・専門を学びます。学部2年次にはプロジェクト研究といって、研究室に仮配属して実践的な研究を体験します。学部3年次には高専出身者と合流し、より高いレベルの基礎・専門を繰り返し学習する「らせん型教育」のおかげで、確かな技術が身につきます。授業で分からなかったところを大学院の先輩が教えてくれる学習サポートルームもあるので安心です。



③ 高専で取得した単位は大学での 単位として認めてもらえますか?

高専で修得した65単位が編入時に一括認定されます。1年次入学の場合 に必要な130単位に相当するように残り65単位を修得すれば卒業要件を 満たしますので、2年間で無理のない学習計画を立てられます。

○ 3年次に編入学するに当たり 勉強しておいたほうがいいものは何ですか?

応用分野の知識など、必要なことは大学に入ってから(あるいは研究室に配属されてから)勉強しますので心配は要りません。それぞれ出身高専での基礎科目・専門科目について、しっかり勉強していれば大丈夫です。

ただし、世界で活躍する技術者になるためのグローバル教育に力を入れている大学なので、英語は必要です。勉強しておきましょう。

○5 高校出身者と高専出身者が 一緒に勉強するメリットは何ですか?

一般的に高専出身者は専門的な知識や技能に優れ、高校出身者は英語力が高く関心の範囲が広いと言われています。高校出身者と高専出身者が互いの得意分野を教え合うことで知識を深めることができるのがメリットの1つです。また、日本全国の高専・高校から異なる環境や背景をもつ人が集まるので、視野も広がり楽しいです。

約1割です。女子学生向け宿舎や女性専用の休憩室など女子学生への支援も整っており、 恵まれた環境で勉強することができますよ。 (2021年5月現在)

学生総数	女子学生の数	
2,072名	263名	



Q7 #:

ギカダイの魅力は何ですか?

学部から大学院博士前期課程まで一貫して学ぶ教育体系のため、長期的な計画で研究ができることが他にはない特色だと思います。特に、学部4年次では、「実務訓練」が必修科目であり、企業等で約2カ月間の実習を行います。この実習で学んだことを大学院での研究活動に活かすことができるとともに、技術力が身につきます。また、指導教員と一緒に国内外の企業や研究機関と連携して最先端の研究を行えることが魅力です。

少人数で講義が行われるため、先生が学生の様子を見ながら教えてくれます。また、先生や先輩との距離がとても近く、勉強や進路について親身になって相談にのってくれますよ。



08

ギカダイ生の特徴を教えてください。

13.0%

高専出身者が多く、ユニークな考えを持っていたり、かなり実践的なスキルや 飛び抜けた能力を持つ学生が多いように感じます。また、留学生も多くいま す。豊橋技科大に入れば他の大学とは一味違った面白い仲間に囲まれて学 生生活を送ることができると思います。

② 学生宿舎に入りますが、 自転車があれば生活はできますか?

問題ありません。学内には、食堂、売店 (コンビニ) があります。また、2km~3km圏内に、大型スーパー(イオン)、銀行、病院があり、自転車でも充分生活ができます。大学構内にバス停があり、豊橋駅方面に行くことができます。徒歩圏内にコンビニも複数あります。



Facilities 施設紹介

約355.606㎡の広大な敷地に、快適で、充実した学習環境を整えています。





51~58 学生宿舎 [A~G棟]



48 トレーニングジム



トレーニングジム(ウエイト系)



44 福利施設









バス停 🏍 駐輪場



43 情報メディア基盤センター

生活廃水処理施設

演習やレポート作成に利用できる教育用情報システ ムのほか、研究用の大規模計算が可能なクラスタシ ステム、ユーザ認証基盤システムなどの大学情報ネッ トワークを管理・運営しています。



42 附属図書館



35 教育研究基盤センター

高度大型分析計測機器類、工作機械類な どの共同利用機器を整備・管理・保守して います。



1 A講義棟(大講義室)

6 B2研究実験棟 7 B3大学院研究実験棟 23 F研究棟

8 C研究棟 9 C1学生実験棟

5 B1学生実験棟

1 A講義棟

2 A1講義棟

3 A2講義棟

4 B研究棟

10 C2研究実験棟 11 C3研究実験棟

12 D研究棟

南駐車場

13 D1学生実験棟 14 D2研究実験棟 15 D3研究実験棟

16 D4大学院研究実験棟 32 環境防災実験棟

17 EO低層実験棟 18 E1低層実験棟 19 E2低層実験棟 20 E3低層実験棟 21 E4低層実験棟

22 E5低層実験棟

24 F1研究実験棟 25 総合研究実験棟

26 G研究棟 27 G1研究実験棟

> 28 植物工場 29 エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS) 44 福利施設(食堂・喫茶室・売店)

30 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 31 固体機能デバイス研究施設

先端農業・バイオリサーチ センター附属農場

33 インキュベーション棟

34 自然エネルギー実験棟

35 教育研究基盤センター 36 放射線実験棟

37 I-1イノベーション総合研究棟

38 I-2イノベーション総合研究棟 39 実験実習工場

40 事務局

42 附属図書館 43 情報メディア基盤センター・

IT活用教育センター

45 課外活動共用施設

46 課外活動集会棟

47 クラブハウス

東第2駐車場

48 トレーニングジム

49 健康支援センター

50 体育館 51 共用棟

52 学生宿舎A棟

53 学生宿舎B棟 54 学生宿舎C棟

55 学生宿舎D棟

41 グローバルネットワーク推進センター 56 学生宿舎E棟 57 学生宿舎F棟

58 TUTグローバルハウス(G棟)

59 研究者(短期滞在)宿泊施設 「ヴィレッジ天伯」

60 非常勤講師等宿泊施設 「ひばり荘」

61 国際交流会館

62 守衛所



本学の強みであるエレクトロニクス基盤、センシング技術分 野と先端的応用分野(脳科学、ロボティクス、農業、環境、ラ イフサイエンス)の異分野融合研究を行う研究所です。



半導体集積回路(LSI)の設計から製造、 評価まで一貫して行える世界トップクラ スの研究開発施設です。 様々な半導体技術と理工学分野の知

見とを組み合わせ、先端的な電子デバイ スを生み出しています。



学生支援

経済的支援

授業料免除等の制度(2022年度現在)

【大学院生

■入学料免除制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者 (学資負担者)が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が 風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納入が 著しく困難である者に対しては、申請に基づき選考のうえ入学料の一部 を免除することがあります。

■授業料免除制度

経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生には、申請に基づき選考のうえ授業料の全額または一部を免除することがあります。

【学部生】

■高等教育の修学支援新制度

2020 (令和2) 年度から、学部の新入生や在学生で個人の支援対象要件を満たす場合は、日本学生支援機構の給付型奨学金の支給や入学料・授業料の減免措置が行われています。

		入学料	授業料(年額)	
学部	1 年 次	282.000円	535,800円	
	3 年 次	202,0001		
大学院	博士前期課程1年次	000 000	E0E 000	
	博士後期課程1年次	282,000円	535,800円	

優秀学生支援制度(2022年度現在)

豊かな人間性と国際的視野及び自然と共生する心を持つ実践的創造的かつ指導的な技術科学者の育成を目指し、特に、学業優秀、深い教養及び国際性を備える次世代を先導する人材を確保、養成するため支援します。

区分	対 象	支援内容
学部1年次 新入学生支援	学部第1年次入試における 成績優秀な合格者	本学独自の給付型奨学金を支給
学部3年次 新入学生支援	学部第3年次推薦入試により入学する 高専での成績・人物が優秀な入学者	本学独自の給付型奨学金を支給
博士前期課程 学内進学者支援	成績優秀な 博士前期課程学内進学者	入学料を免除
学部及び博士前期課程 在学生支援	学部及び博士前期課程の 成績優秀な学生	表彰するとともに <mark>経済的支援</mark>

奨学金制度

奨学金には、給付奨学金、貸与奨学金の2種類があり、給付奨学金は原則返済が不要ですが、貸与奨学金は返済が必要です。

- ■本学独自の奨学金(給付)
- ■日本学生支援機構(JASSO)による奨学金(給付・貸与) https://www.jasso.go.jp/shogakukin/
- 地方公共団体及び民間育英団体による奨学金(給付・貸与) http://student.office.tut.ac.jp/syou/kakusyu/kakushu-top.html
- ※博士後期課程については、2021年度から、研究専念支援金や研究費が支給される「TUT-DCフェローシップ支援」を開始しています。https://www.tut.ac.jp/student/aitut-dc-1.html

学生生活の支援

福利施設

■学生食堂等(※都合により営業時間が変更になる場合があります。)

	食 堂	喫 茶	売 店	
	8:00~ 9:30			
平 日	11:00~14:00	9:00~17:00	8:00~20:00	
	17:00~19:30			
十曜日	11:30~13:30	休 業	10:00~18:00	
工権口	17:00~19:00	™ **	10.0010.00	
日·祝日	11:30~13:30	休業	10:00 10:00	
口,红口	17:00~19:00	7/1 未	10:00~18:00	





替わり定食

■ キャッシュコーナー 三井住友銀行

■ 学生交流館 スチューデントコモンズI・II (プロジェクター使用可能)、 キャリア情報室(就職情報を自由に閲覧可能)、 和室(休息、憩いの場)

学生宿舎

本学の学生宿舎は、以下のとおりです。寄宿料の他に、毎月、共益費1,000円(TUTグローバルハウスは290円)・光熱水料3,000円~9,000円が必要です。また、入居時に預り金(保証金)30,000円(TUTグローバルハウスは、40.000円)が必要です。

※これらの金額は2021年11月現在であり、変更される可能性があります。

■ A~D棟(全室南向き1人部屋)

部屋数	入居資格	設備等	_
400	学部 男子学生 (留学生を含む)	面積:洋間:約10 ㎡ 寄宿料:7,000 円/月 設備:①ベッド ②机・椅子 ③エアコン ※キッチン、浴室、トイレ、シャワーは共同	

■E棟(全室南向き1人部屋)

部屋数	入居資格	設備等
99	大学院 男子学生 (留学生を含む)	面積:洋間・約13 ㎡ 寄宿料:11,000 円/月 設備:①ベッド②机・椅子③エアコン ④流し台・一ロガスコンロ⑤ユニット式トイレ・シャワー

■F棟(全室南向き1人部屋)

P11参照

部屋数	入居資格 設備等			
96	学部・大学院 女子学生(留学生を含む) 大学院 男子学生	面積:洋間・約17 ㎡ 寄宿料:20,000 円/月 設備:①ベッド ②机・椅子 ③エアコン ④流し台・ブレートヒーター ⑤浴室 ⑥トイレ		

■TUTグローバルハウス(G棟)

P41参照

部屋数	入居資格	設備等			
180	グローバル技術科学 アーキテ外養成コース学生	面積:洋間(個室)・約9 ㎡、洋間(リビング)・約21 ㎡ ※1ユニット5名入居のシェアハウス型 寄宿料:24,270 円/月(インターネット使用料含む) 設備(個室):①エアコン ②移動式棚 ③クローゼット 設備(共用):①システムキット(IHヒーター) ②冷蔵庫 ③電子レンジ ④ダイニングテーブル・椅子 ⑤食器棚 ⑥洗濯機 ⑦衣類乾燥機 ⑧掃除機 ⑨洗面化粧台 ⑩シャワー ⑪トイレ			

[個室設備]

個室電気容量···A~E棟/20A、F棟/30A

テレビ端子・・・・・・地上デジタル 個別エアコン・・・・冷暖房

LANコンセント・・・指定業者と個別に契約することにより インターネット接続(光回線)が可能。 (経費は自己負担)

2021年度4月入居者についての入居許可率は次のとおりです。

1年次 100% 入居希望者 14名 入居許可者 14名 入居許可率 100% 入居希望者 222名 入居許可者 210名 入居許可率 95%

傷害保険制度(実験や課外活動中の事故)

学生教育研究災害傷害保険は、学生が体育実技・実験演習などの正課、学校行事中、通学中及び課外活動中における不測の災害事故によって被った傷害等に対して、その程度に応じて最高2,000万円までの救済措置がなされ、大学が保険料を負担し、全学生の加入を支援しています。



情報提供 アパート等

アパート等の情報提供を行っています。家賃は家屋の新旧、場所及び キッチン等の有無によって異なりますが、概ね下記のとおりです。

6畳

●バス・トイレ付 20,000~50,000円 ●バス・トイレ共同 15,000~30,000円

※学生宿舎・アパート情報はホームページをご覧ください。

詳細はこちら https://www.tut.ac.jp/student/house

健康面のサポート

●定期健康診断(4月)

●疾病・傷害に対する応急処置

学生相談

個人の修学・進路などの諸問題に関して、クラス担任などから助言を受ける ことができます。また、学生相談窓口においても、コーディネーターを中心に 専門のカウンセラーや精神科医等が様々な悩みの相談に応じています。気 軽にご相談ください。

●健康相談

学生組織

課外活動の支援と学生相互の親睦を推進し、学生生活全般の向上を図ることを目的とした全学生を会員とする「学友会」が、新入生歓迎行事や開学記念駅伝大会、卒業記念パーティーなど、多くの活動を行っています。会費は年額3,500円です。

「実務訓練」(学部4年)の海外履修及び 「海外インターンシップ」(博士前期課程)

学部4年次必修科目の「実務訓練」(企業内実習)は、海外の企業・研究機 関等でも履修できます。また、博士前期課程1年次では主に夏期休業期間 中に行う選択科目「海外インターンシップ」が履修できます。

いずれも希望する学生は大学及び支援団体等による奨学金制度を利用することができます。

50 ■ 51

入計情報 令和5(2023)年度入試情報 (令和4(2022)年度に実施する入試)

学部(第1年次)

	募集人員						
=====		一般コース	グローバル技術科学アーキテクト養成コース				
課程	学校推薦	薦型選抜	6n.\22.1+ »	総合型選抜	私費外国人留学生選抜		
	工業に関する学科等	普通科・理数に関する学科等	一般選抜*	心口生送1次			
機械工学	3						
電気·電子情報工学	3						
情報·知能工学	3	5	45	5	10		
応用化学·生命工学	3						
建築・都市システム学	3						
合計	15	5	45	5	10		

※過去の入試結果(合格者の平均点等)をホームページにて公開しています。https://www.tut.ac.jp/exam/persons.html

— 般 7	学校推薦型 選抜	9月上旬 11/1~8 11/2 募集要項発表 出願期間 実施E	111	 8月上旬 10/20~26 募集要項発表 出願期間	11/22 12/12 実施日 合格発表
了 ス	一般選抜 (前期日程)	11月上旬 1/23~2/1 2/25 募集要項発表 出願期間 実施E	1 キテク 5 3/6 ト番	10月上旬 12/15~21 募集要項発表 出願期間	1/23 2/3 実施日 合格発表

※令和6(2024)年度以降の入試については、変更を予定しています。決定次第、公式HPでお知らせします。

学部(第3年次)

				募集人員			
課程		一般:	コース		グローバル技術科学アーキテクト養成コース		
	推薦入試	学力入試	外国人留学生入試	社会人入試	GAC推薦入試	GAC一般入試(日本人)	GAC一般入試(外国人留学生)
機械工学	42	39	若干名	若干名	6	4	4
電気·電子情報工学	36	33	若干名	若干名	4	4	3
情報·知能工学	36	33	若干名	若干名	4	4	3
応用化学·生命工学	24	23	若干名	若干名	2	3	3
建築・都市システム学	23	21	若干名	若干名	2	2	2
合計	161	149	若干名	若干名	18	17	15

一般コ	推薦入試	2月下旬 4/25~5/10 書類選考 6/13 募集要項発表 出願期間 書類選考 合格発表	グローバル技術科学ア	GAC 推薦入試	2月下旬 4/25~5/10 募集要項発表 出願期間	5/31 6/13 実施日 合格発表
Ī ス	学力入試 外国人留学生入試 社会人入試	2月下旬 4/25~5/10 6/25 7/19 募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表	ーキテクト養成コース	GAC一般入試 (日本人) (外国人留学生)	2月下旬 4/25~5/10 募集要項発表 出願期間	6/25 7/19 実施日 合格発表

※令和6(2024)年度以降の入試については、変更を予定しています。決定次第、公式HPでお知らせします。

大学院(博士前期)

	募集人員						
専攻	一般入試	社会人入試	高等専門学校専攻科 修了生推薦入試	外国人留学生入試			
機械工学	105	若干名	若干名	若干名			
電気·電子情報工学	85	若干名	若干名	若干名			
情報·知能工学	85	若干名	若干名	若干名			
応用化学·生命工学	65	若干名	若干名	若干名			
建築・都市システム学	55	若干名	若干名	若干名			
合計	395	若干名	若干名	若干名			

一般入試 社会人入試 (第1次募集)	5月中旬 7/25~28 8/25 9/9 募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表	高等専門学校 専攻科修了生 推薦入試	4月上旬 6/1~6 7/5 7/22 募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表
一般入試 社会人入試 (第2次募集)	5月中旬 12/15~21 2/2 2/17 募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表	外国人 留学生入試	10月上旬 12/15~21 2/2 2/17 募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表

大学院(博士後期)

専攻	募集人員			
	一般入試	社会人入試	外国人留学生渡日前入試	
機械工学	8	若干名	若干名	
電気·電子情報工学	7	若干名	若干名	
情報·知能工学	8	若干名	若干名	
応用化学·生命工学	6	若干名	若干名	
建築・都市システム学	5	若干名	若干名	
合計	34	若干名	若干名	

一般入試	5月中旬 8/1~4 8/26 9/9 ^{±1} 3/9 ^{±2} 募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表	一般入試	5月中旬 12/15~21 1/31 2/17 ⁼¹ 3/9 ⁼²
(第1次募集)		(第2次募集)	募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表
社会人入試	5月中旬 8/1~4 8/26 9/9	社会人入試	5月中旬 12/15~21 1/31 2/17
(第1次募集)	募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表	(第2次募集)	募集要項発表 出願期間 実施日 合格発表
外国人留学生 渡日前入試 (第1次募集)	5月中旬 8/1~4 募集要項発表 出願期間 書類選考 合格発表	外国人留学生 渡日前入試 (第2次募集)	5月中旬 12/15~21 書類選考 1/27 募集要項発表 出願期間 書類選考 合格発表

※1:第1次選考 ※2:第2次選考

※詳細は募集要項をご確認ください。

https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html

■問い合わせ先

T441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1 豊橋技術科学大学 入試課

TEL 0532-44-6581

E-mail nyushi@office.tut.ac.jp URL https://www.tut.ac.jp/

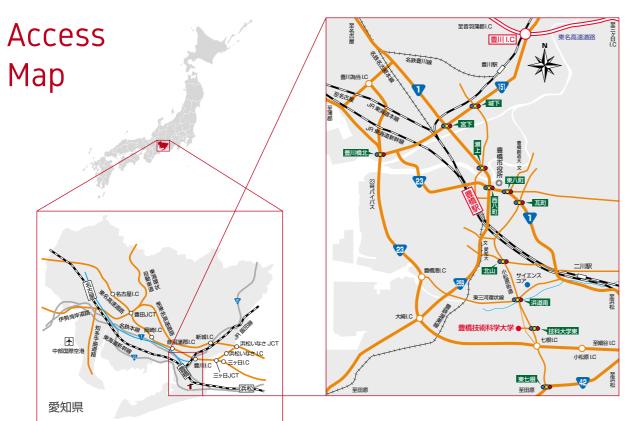
携帯サイト https://daigakujc.jp/tut/



アクセス情報

豊橋を舞台に、技術者への道が拓かれる。

日本の中心に位置する愛知県・豊橋市。この地に、「学び」のすべてが集約されています。



■豊橋駅まで

東海道新幹線 名古屋駅から豊橋駅まで約30分 東京駅から豊橋駅までひかりで約90分

こだまで約135分

名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分 浜松駅から豊橋駅まで約30分

> 名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分 中部国際空港駅から豊橋駅まで特急で約90分

(神宮前駅で乗換)

■豊橋駅より

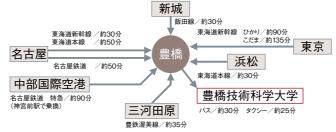
名古屋鉄道

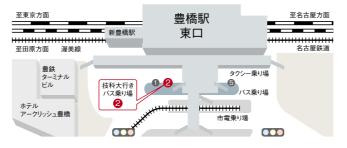
豊橋駅東口2番のりばから 豊鉄バス豊橋技科大線に乗車 『技科大前』で下車 所要時間約30分 (片道 450円 2021年1月現在)

豊橋駅前から南へ8.2km 約25分 (豊橋駅~技科大約3,000円)

■自家用車にて

東名高速道路 音羽蒲郡I.Cまたは豊川I.Cから約1時間





Location

愛知県の南東部に広がる人口約37万人の都市「豊橋市」は、交通の要所であり東三河地区の中核都市として発展してきました。 東は弓張山系を境に静岡県と接し、南は太平洋、西は三河湾に面しており、温暖な気候と豊かな自然に恵まれています。















豊橋総合動植物公園(のんほいパーク)

高校生・高専生向け

TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

現地 の開催で多くの研究室・施設を一挙公開!



オープンキャンパスウィーク 2022 多数のご参加お待ちしております。



·進学説明会 ·模擬授業 ·個別相談会 ・研究室紹介・学生宿舎紹介など

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、感染症対策を徹底し実施致します。

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により、各イベントの内容変更または中止となることがあります。 ※写真はイメージです